

2019年度 研究所事業報告書

研究所名	アート・リサーチセンター
------	--------------

I. 研究成果の概要（公開項目） ※1ページ以内にまとめること

本欄には、研究所・センターの実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、研究所総合計画(5ヵ年)および2019年度重点プロジェクト申請調書に記載した内容に照らし、項目立てなどをおこなうできるだけわかりやすく記述してください。なお、2019年度に採択を受けた研究所重点プロジェクトの実績報告は、書式Bに記述のうえ提出してください。

アート・リサーチセンター(以下、ARC)は、今後の活動の柱として、以下に述べる3プロジェクトを選定し、2019年度も引き続き、集中的に取り組んだ。この3プロジェクトは、重点化する研究分野やプロジェクトとして研究所総合計画(5ヵ年)に挙げたものに該当し、それぞれが学際的・有機的に連携し、本センターの研究活動を発展させつつ国際化を推進した。また、ARCは、GCOEプログラム(2007-2011年度)の研究蓄積や体制を基盤とした文学研究科「文化情報学専修」における若手教育の実践、文部科学省共同利用共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」の運営(令和元年度期末評価においてS評価獲得)・文部科学省国際共同利用共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」の運営(令和元年度10月～)、平成27年度採択の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「日本文化資源のグローバルアクション」(2015-2019年度)の推進などにより、本学の教育研究拠点機能を充実・発展させた。

プロジェクト No.1: 文化資源デジタル・アーカイブの国際貢献と持続可能化方策確立

当年度は、以下6点を推進した。①データベース開発手法ガイドブックの編集・出版にかかるDBオンラインマニュアル作成、DBの基本的考え方の整理について2件の学会発表・シンポジウム実施。②新しい人物データベースとして「文化人・芸能人名データベース」の開発・運用を開始、芸能人については「歌舞伎俳優名跡便覧」に対抗するレベルのデータを蓄積。美術系データが実際に有効に機能するかスコット・ジョンソン俳諧コレクションを使った検証を実施。③「ARCポータルデータベース」ならびに「ARC所蔵資料DB」を横断検索システムとして公開を開始、ユーザビリティの向上を目指し改良を継続。④「ARC研究文化資源ポータルDB」を総合的に開発・運用開始し、本DB(古文書・テキスト・陶磁器)、3Dデータ、音声・映像鑑賞を含めたマルチメディアDBとして完成。⑤古典籍ポータルDBを改修し、翻刻テキストデータを書誌DBから独立させ、テキストデータ単独での外部活用をしやすい、シンプルテキスト検索・PDFテキスト検索との統合型検索も可能にした。⑥「くずし字解読支援システム」については、AIを導入した翻刻支援システムの実証実験を繰返し、実用レベルに達した。ユーザーメモの有効性について学会発表を行った他、新たにImage Noteをメニューに追加、マイクロコンテンツとして新たなDBの生成を可能にした。Virtual Instituteについてはテンプレートを用意し、オンライン展示や学術成果発信ツールとしての運用を強化し始めた。

プロジェクト No.2: 有形・無形文化財のデジタルドキュメンテーションと利活用のための先端技術の開発

当年度は、以下6点を推進した。①祇園祭「八幡山」に対し、巡行時の懸装品(昨年度と異なる)装着状態で3次元レーザ計測を行い、高精細透視画像の作成に成功。京都・弓矢町に保存されている鑑兜を計測、紹介ホームページを上げた。2020年祇園祭で復興を目指す鷹山のCADデータを作成、懸装品のテクスチャマッピングを行った鷹山のVRモデルを構築、通り景観のポイントクラウドデータと組合せ、三条新町交差点での辻回しにおける周辺地物との衝突可視化シミュレーションを行った。インドネシア・ボロボドゥール寺院の地下の見えない部分に関してボーリング調査を基に3次元復元し、見える部分の3次元計測データや昨年の成果で写真から3次元復元したカーマウバング・レリーフと融合、寺院全体の透視可視化を実現。②本年度は鷹山町の祇園囃子を収録、音源をアーカイブ化し、2町(船鉦町・鷹山町)の音色差を解析した。③祇園祭「粽投げ」を仮想空間内で体験出来るVRコンテンツに関してリープモーションによるジェスチャ検出範囲の大幅な拡張に成功。3次元計測データ群から高機能なVR空間を作る技術を開発、実装プロトタイプとして箱庭療法の箱庭に適用。④浮世絵の情報推薦システムにおいて深層学習の学習データに画像の説明文や画像間の類似度を補足情報として加えることにより効率的な学習方法の実現を目指した。⑤ARC所蔵浮世絵データを対象に、異言語DB間の同一実態レコードを自動的に発見する言語横断レコード同定技術の開発を進め、言語横断型の単語分散表現に基づくマッチング手法を改良。⑥京都市指定有形文化財と連携して長江家住宅の保全と活用を行った。所蔵資料のデジタルアーカイブを行い、WEBで公開、7月の屏風祭で展示を実施した。デジタル化した京都市の主要通りの景観パノラマ写真をGoogleマップ上のラインで表示、クリックすることで当該のパノラマ写真と近傍のGoogleストリートビューを表示させる閲覧システムを構築した。

プロジェクト No.3: デジタル・アーカイブによる価値創造と社会的応用

当年度は、以下3点を推進した。①仮想世界群に関して、新規の文化資源研究の環境整備として茶道・可動に関わるインタラクティブな体験と学習を目的とした仮想エリア(京都・石清水八幡宮における空中茶室「閑雲軒」)を構築した。本学国際教育推進機構との共同で外国人留学生向けの日本文化体験・学習環境としての利用を想定した改修を行い、実際の運用に向けた試験的なコース設定とテストツアーを実施した。②次世代地域アーカイビング手法について、昭和期の京都の地域社会史、大衆文化史を考える上で参照価値をもちうる資料のアーカイブ構築および閲覧するための独自システムの開発を進めた。特に京都の音楽喫茶文化について調査し、ジャズ喫茶・ロック喫茶・ゴーゴー喫茶・サパークラブについて情報収集。京都を拠点に長年音楽活動してきたミュージシャンのオーラルヒストリーを収集した。立命館生協発行の情報誌「RUC」のデジタル化を行い、若者の記憶のアーカイブ化を進めた。③資料キーワード自動生成について作品エンティティ・トピックエンティティ開発、Wikidataに登録されるメタデータ収集と活用、トピック自動検出のためのコンテンツデータを作成した。

II. 拠点構成員の一覧（公開項目）※ページ数の制限は無し

本欄には、2020年3月31日時点で各拠点にて所属が確認されている本学教員や若手研究者・非常勤講師・客員協力研究員等の構成員を全て記載してください。区分が重複する場合は二重に記入せず、役割が上にあるものから優先し全て記載してください。また、若手研究者の条件に当てはまる場合は、若手研究者欄に記載してください。

※若手研究者とは、立命館大学に在籍する以下の職位の者と定義します。

①専門研究員・研究員、②補助研究員・RA、③大学院生、④日本学術振興会特別研究員(PD・RPD)

役割	氏名	所属	職位
研究所長・センター長	細井 浩一	映像学部	教授
運営委員	赤間 亮	文学部	教授
	木立 雅朗	文学部	教授
	田中 覚	情報理工学部	教授
	田中 弘美	情報理工学部	特命教授
	前田 亮	情報理工学部	教授
	矢野 桂司	文学部	教授
	THAWONMAS Ruck	情報理工学部	教授
	西林 孝浩	文学部	教授
	鈴木 桂子	衣笠総合研究機構	教授
	金子 貴昭	衣笠総合研究機構	准教授
	西浦 敬信	情報理工学部	教授
学内教員 (専任教員、研究系教員等)	稲葉 光行	政策科学部	教授
	川越 恭二	情報理工学部	特任教授
	島川 博光	情報理工学部	教授
	田中 聡	文学部	教授
	矢野 健一	文学部	教授
	斎藤 進也	映像学部	准教授
	古川 耕平	映像学部	准教授
	中村 彰憲	映像学部	教授
	河角 直美	文学部	准教授
	三須 祐介	文学部	准教授
	吉田 満梨	経営学部	准教授
	長谷川 恭子	情報理工学部	講師
	原田 智広	情報理工学部	助教
	李 亮	情報理工学部	准教授
	孟 林	理工学部	准教授
	山西 良典	情報理工学部	講師
	竹中 悠美	先端総合学術研究科	教授
	加藤 政洋	文学部	教授
	花岡 和聖	文学部	准教授
	佐藤 弘隆	文学部	特任助教
	井上 明人	映像学部	講師
福田 一史	先端総合学術研究科	授業担当講師	

学内の若手研究者	① 専門研究員・研究員	李 増先	衣笠総合研究機構	専門研究員
		BATJARGAL Biligsaikhan	衣笠総合研究機構	専門研究員
		山路 正憲	衣笠総合研究機構	研究員
		高橋 志行	衣笠総合研究機構	研究員
		PALIYAWAN Pujana	総合科学技術研究機構	研究員
	② リサーチアシスタント	常木 佳奈	衣笠総合研究機構	博士課程後期課程
		毛利 仁美	衣笠総合研究機構	博士課程後期課程
		CAI Chengkai	総合科学技術研究機構	博士課程後期課程
		ZHANG Yutao	総合科学技術研究機構	博士課程後期課程
		LI Weite	総合科学技術研究機構	博士課程後期課程
	③ 大学院生	WEI Zhenao	情報理工学研究科	博士課程後期課程
		WANG Jiayun	情報理工学研究科	博士課程後期課程
		LI Kangying	情報理工学研究科	博士課程後期課程
		永井彩子	文学研究科	博士課程前期課程
		宮崎沙帆	文学研究科	博士課程前期課程
		中井 陽一	文学研究科	博士課程前期課程
		LI Zhengxi	文学研究科	博士課程前期課程
		PAN Jiao	情報理工学研究科	博士課程前期課程
		西村 京馬	情報理工学研究科	博士課程前期課程
		岸本 征将	情報理工学研究科	博士課程前期課程
		ZHAO Zihao	情報理工学研究科	博士課程前期課程
		XU Jingdi	情報理工学研究科	博士課程前期課程
		石井 稜大	情報理工学研究科	博士課程前期課程
		脇阪 颯太	映像研究科	博士課程前期課程
		渡邊 貴洋	文学研究科	博士課程前期課程
		高村 恵利	文学研究科	博士課程前期課程
		内田 知将	情報理工学研究科	博士課程前期課程
		川上 皓大	情報理工学研究科	博士課程前期課程
		村上 佳奈子	文学研究科	博士課程前期課程
		戸塚 史織	文学研究科	博士課程前期課程
	山本 悠介	文学研究科	博士課程前期課程	
	平野 理紗子	文学研究科	博士課程前期課程	
	SHIN Juhyung	先端総合学術研究科	一貫制博士課程6回生	
JIANG Yehang	先端総合学術研究科	一貫制博士課程4回生		
許 婷(Xu Ting)	先端総合学術研究科	一貫制博士課程4回生		
④ 日本学術振興会特別研究員(PD・RPD)				
その他の学内者 (補助研究員、非常勤講師、研究生、研修生等)	今村 聡	衣笠総合研究機構	補助研究員	
	辻 俊成	映像学部	4回生	
客員協力研究員	金田 章裕	衣笠総合研究機構	特別研究フェロー	

	八村 広三郎	衣笠総合研究機構	上席研究員
	石上 阿希	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	佐古 愛己	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	高須 奈都子	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	谷 昇	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	山本 真紗子	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	木村 文則	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	鹿内 菜穂	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	大矢 敦子	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	河原 大	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	瀬戸 寿一	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	塚本 章宏	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	土田 勝	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	松岡 恵悟	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	磯田 弦	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	本多 健一	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	飯塚 隆藤	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	井上 学	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	彬子女王	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	JESZENSZKY Peter	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	館野 まりみ	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	岩切 友里子	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	大西 秀紀	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	岡本 隆明	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	亀田 和子	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	松本 節子	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	CLARK Timothy Thorburn	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	MARCEAU Lawrence Edward	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	PELLECCHIA Diego	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	TINIOS Ellis	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	富田 美香	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	中村 恵美	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	矢野 明子	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	前崎 信也	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	HAFT Alfred	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	HONCOPOVA, Helena	衣笠総合研究機構	客員協力研究員

	RESIG John	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	MIKES Marek	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	HUBER Brigitte	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	加茂 瑞穂	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	PHILLIPS Quitman Eugene	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	VESCO Silvia	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	YOO Jennifer	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	丸川 雄三	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	細井 尚子	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	BINCSIK Monika	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	KUHN Michelle	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	SCHMID Sarah Rebecca	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	岩田 秀行	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	倉橋 正恵	衣笠総合研究機構	プロジェクト研究員
	竹内 千代子	衣笠総合研究機構	プロジェクト研究員
	松葉 涼子	衣笠総合研究機構	プロジェクト研究員
	廣瀬 千紗子	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
	梅田 勇輝	衣笠総合研究機構	客員協力研究員
その他の学外者	岡本 篤志	大手前大学	助教
	山口 欧志	国立文化財機構奈良文化財研究所	専任研究員
	田中 士郎		研究員
研究所・センター構成員 計 129 名 (うち学内の若手研究者 計 35 名)			

Ⅲ. 研究業績 (公開項目) ※ページ数の制限は無し ※to be published,の状態の業績は記載しないで下さい。

本欄には、「Ⅱ. 拠点構成員の一覧」に記載した研究者の研究業績のうち、拠点に関わる研究業績を全て記載してください。(2020年3月31日時点) また、書式Bの研究業績欄との二重記載をお願いいたします。

1. 著書							
No.	氏名	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	その他編者・著者名	担当頁数
1	加藤政洋	酒場の京都学	単著	2020年1月	ミネルヴァ書房		
2	塚本章宏	文化情報学事典「A4-6 歴史GIS」	分担執筆	2019年12月	勉誠出版	村上征勝 監修/金明哲・小木曾智信・中園聡・矢野桂司・赤間亮・阪田真己子・宝珍輝尚・芳沢光雄・渡辺美智子・足立浩平 編	pp. 353-359

3	山西良典	Important Index of Words for Dynamic Abstracts Based on Surveying Reading Behavior: Transactions on Engineering Technologie	分担執筆	2019年10月	Springer	Haruna Mori, Yoko Nishihara	pp. 219-232
4	加茂瑞穂	女・オンナ・おんな—浮世 絵にみる女のくらし	共著	2019年4月	渋谷区立松濤美術館	石上阿希・山本ゆか り・渋谷区立松濤美 術館編	pp. 14-16, 18- 19, 51-81
5	加茂瑞穂	図案家の登場—近代京都と 染織図案 III	共著	2019年8月	京都工芸繊維大学美術工芸 資料館	岡達也	全24頁
6	加茂瑞穂	文化情報学事典	共著	2019年12月	勉誠出版	村上征勝監修	pp. 417-423
7	加茂瑞穂	花街と芸妓・舞妓の世界: 継がれゆく全国各地の芸と 美と技	共著	2020年2月	誠文堂新光社	松田有紀子・田中圭 子・山本真紗子・片山 詩音編	pp. 120- 123, 190- 191, 220-221
8	加茂瑞穂	「染色デザインの近代化— —京都における友禅図案募 集をめぐる」『きものとデ ザイン—つくり手・売り手 の一五〇年』	共著	2020年4月	ミネルヴァ書房	島田昌和編	pp. 21-45
9	鹿内菜穂	「文化情報学事典」ダンス	共著	2019年12月	勉誠出版 A6 身体文化・行 動計量, A6-3 ダンス	監修: 村上征勝 編著 者: 金明哲・小木曾智 信・中園聡・矢野桂 司・赤間亮・阪田真己 子・宝珍輝尚・芳沢光 雄・渡辺美智子・足立 浩平	pp. 490-496
10	鹿内菜穂	「映像で学ぶ舞踊学—多様 な民族と文化・社会・教育 から考える」デジタル記録 の活用	共著	2020年3月	大修館書店 IV章2節	監修: 遠藤保子 編著 者: 弓削田綾乃・高橋 京子・瀬戸邦弘・相原 進	印刷中
11	竹内千代子	芭蕉堂歴世の俳諧と花供養	単著	2019年12月	竹内千代子		pp. 1-99
12	竹内千代子	渡辺去何編『古巢俳諧集』 影印と翻刻	単著	2020年2月	竹内千代子		pp. 1-91
13	中村恵美	『八代目市川團十郎画像資 料集』III (訂正版)	単著	2019年2月	私家版		
14	Ellis TINIOS	'The splendors of shunpon: form, design and color in Edo-Period erotic books' in Kimono in Print: three hundred years of Japanese design.	単著	2020年3月	H o t e i P r e s s & Worcester Museum of Art	Dr V ivian LI, catalogue editor Ellis TINIOS Essay author	pp. 33-47

15	Lawrence E. MARCEAU	“Going West to Reach the East: A New World Source for an Episode in the Earliest Japanese Edition of Tales of Isopo” (楠 綾子 編 Edited by KUSUNOKI Ayako 『世界の日本研究 2019 JAPANESE STUDIES AROUND THE WORLD』所収)	共著の中 の1章単 著	2020年3月	International Research Center for Japanese Studies	(著書全体の執筆 者・編者) ジラルデ ッリ青木美由紀、鄭 炳浩、金 容儀、朴 眞淑、Noriko T. REIDER、孫 春日、 王 海燕、楊 春華、 周 耘、楠 綾子	pp. 52-62
16	河角直美	『文化情報学事典』	分担執筆	2019年12月	勉誠出版	村上征勝監修	pp. 371-377 、 pp. 667-671
17	Kazuko Kameda- Madar	『和漢のコードと自然表象 -16, 7 世紀の日本を中心 に』	共著	2020年3月	勉誠出版	島尾新・宇野瑞木・亀 田和子編	
18	山本真紗子	『花街と芸妓・舞妓の世界: 継がれゆく全国各地の芸と 美と技』	共著	2020年2月	誠文堂新光社	松田有紀子・田中圭 子・山本真紗子・片山 詩音	
19	上田文	『アフリカプリント 京 都で生まれた布物語』	共著	2019年5月	青幻舎	並木誠士・青木美保 子	pp. 12-113 pp. 118-120
20	前田亮	Digital Libraries at the Crossroads of Digital Information for the Future	共編著	2019年11月	Springer International Publishing	Adam Jatowt, Sue Yeon Syn (editors)	
21	前崎信也	前崎信也「富本憲吉が気にな る人に伝えたいこと」新 潟市會津八一記念館編『富 本憲吉と會津八一～孤高の 美の求道者たち～』	単著	2019年10月	新潟市會津八一記念館		pp. 5-10
22	前崎信也	Shinya Maezaki, “Unifying science and art: The Kyoto City Ceramic Research Institute (1896-1920) and ceramic art education during the Taisho era”, Meghan Jones and Louise Cort, eds., Ceramics and Modernity in Japan	単著	2019年10月	Routledge		pp. 90-106

23	前崎信也	前崎信也・山本真紗子「工芸品」村上征勝 監修／金明哲・小木曾智信・中園聡・矢野桂司・赤間亮・阪田真己子・宝珍輝尚・芳沢光雄・渡辺美智子・足立浩平 編『文化情報学事典』	共著	2019年12月	勉誠出版	山本真紗子	pp. 410-416
24	倉橋正恵	歌舞伎評判記集成 第三期 第二巻	共著	2019年2月	和泉書院	役者評判記研究会	pp. 331-350
25	竹中悠美	風景の人間学—自然と都市、そして記憶の表象	共編著	2020年3月	三元社	仲間裕子	
26	矢野健一	杉沢遺跡 2017年度発掘調査概報	共編著	2020年3月	立命館大学文学部	鈴木大輔ほか	全26頁
27	鈴木桂子	Art Research, Special Issue: Collected Papers from the Freie Universität Berlin-Kobe University-Ritsumeikan University Joint Workshops in 2017 and 2019	共編著	2020年2月	立命館大学アート・リサーチセンター	Annegret Bergmann	
28	鈴木桂子	「機械捺染とデザインに見る越境性」『きものとデザイン—つくり手・売り手の一五〇年』（島田昌和編）	単著	2020年3月	ミネルヴァ書房, 『きものとデザイン—つくり手・売り手の一五〇年』（島田昌和編）, ミネルヴァ書房		pp. 127-151
29	高須奈都子	『花街と芸妓・舞妓の世界』	共著	2020年2月	誠文堂新光社	松田有紀子・他	pp. 124-131 pp. 228-229
30	赤間亮	文化情報学事典	共著	2019年12月	勉誠出版	村上征勝（監修）他9名（編）	pp. 394-470
31	矢野桂司	The Shape of Japan: Backgrounds, Materials and Methods	共著	2019年	Editors: Nakaya, Tomoki, Ito, Yuri (Eds.) The Atlas of Health Inequalities in Japan,	Tomoki Nakaya, Keisuke Fukui, Yuri Ito, Yuzuru Isoda, and Naoki Kondo, Springer	pp. 9-28
32	矢野桂司	The rise in vacant housing in post-growth Japan.	共著	2019年	The Rise in Vacant Housing in Post-growth Japan: Housing Market, Urban Policy, and Revitalizing Aging Cities	Yoji Kamimura, Masaya Uesugi	pp. 45-72
33	福田一史	文化資源としてのゲーム	単著	2020年3月	文化庁、『ゲーム研究の手引き II』	松永伸司, 木村知宏, 黄巍, 小林信重, 吉田寛	pp. 55-63

34	井上明人	「ゲーム/遊びとは何か」 とは何か ―ゲームのメタ 定義論をめぐる―	単著	2019年5月	ニューゲームズオーダー、 『多元化するゲーム文化と 社会、』		pp. 280-299
35	井上明人	ゲームという概念	単著	2020年2月	文化庁、『ゲーム研究の手 引き II』	松永伸司, 福田一 史, 木村知宏, 黄 巍, 小林信重, 吉田 寛	pp. 20-28
36	細井浩一	デジタルゲーム研究入門	共著	2020年6月	ミネルヴァ書房、『デジタ ルゲーム研究入門』	小林重信	pp. 222-223

2. 論文								
No.	氏名	著書・論文等の名称	単著・共 著の別	発行年月	発行所、発表雑誌、巻・号数	その他編者・著者名	担当頁数	査読有 無
1	細井浩一	Who Will Become an Addict?: A Meta- Analysis on Gaming Addiction	共著	2019年8月	Replaying Japan 2019 Conference Abstracts	Daniel Goering, Yuji Sota, Joshua Davis, Uvis Kalnins, Stephanie Urich	pp. 109-110	
2	細井浩一	Who's to Blame, the Addict or the Game?: A Meta- Analysis of the Role that Personality Plays in Gaming Addiction and its Correlates.	共著	2020年3月	『日本デジタルゲーム学会 第10回年次大会予稿集』	Daniel D. Goering, Yuji Sota, Uvis Kalninsiv	pp. 114-118	
3	田中覚	Fused Transparent Visualization of Point Cloud Data and Background Photographic Image for Tangible Cultural Heritage Assets	共著	2019年7月	ISPRS International Journal of Geo- Information(8巻8号)	Liang Li, Kyoko Hasegawa, Itaru Nii	pp. 343	
4	田中覚	Transparent Collision Visualization of Point Clouds Acquired by Laser Scanning	共著	2019年9月	ISPRS International Journal of Geo- Information(8巻9号)	Li Weite, Shigeta Kenya, Hasegawa Kyoko, Li Liang, Yano Keiji, Adachi Motoaki	pp. 425	
5	田中覚	3D Transparent Visualization of Relief-type Cultural Heritage Assets based on	共著	2019年10 月	Proc. 19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019), Singapore, October 30- November 1 (October 31), 2019,	Jiao Pan, Liang Li, Hiroshi Yamaguchi, Kyoko Hasegawa, Fadjar I. Thufail, Bramantara	pp. 187-198	

		Depth Reconstruction of Old Monocular Photos			Springer CCIS 1094,			
6	田中覚	Realizing Uniformity of 3D Point Clouds based on Improved Poisson-Disk Sampling	共著	2019年10月	Proc. 19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019), Singapore, October 30- November 1 (October 31), 2019, Springer CCIS 1094,	Yuto Sakae, Yukihiro Noda, Liang Li, Kyoko Hasegawa, Satoshi Nakada	pp. 161-173	
7	田中覚	Visual Guide to Improving Depth Perception in See-Through Visualization of Laser-Scanned 3D Point Clouds”	共著	2019年10月	Proc. 19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019), Singapore, October 30- November 1 (October 31), 2019, Springer CCIS 1094,	Kyouma Nishimura, Liang Li, Kyoko Hasegawa, Atsushi Okamoto, Yuichi Sakano	pp. 149-160	
8	田中覚	Noise-robust transparent visualization of large-scale point clouds acquired by laser scanning	共著	2020年3月	ISPRS Journal of Photogrammetry and Remote Sensing, (161 巻)	Tomomasa Uchida, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Motoaki Adachi, Hiroshi Yamaguchi, Fadjari I. Thufail, Sugeng Riyanto, Atsushi Okamoto	pp. 124-134	
9	田中覚	CPD 講座・測量と計測技術の最前線 第5回 「3次元測定を用いた文化財のデジタル保存と可視化(1)」	共著	2020年3月	建築士 KENCHIKUSHI (69 巻 810号)	長谷川恭子, 李亮	pp. 36-39	
10	西浦敬信	Acoustical Science and Technology	共著	2020年1月	Acoustical Science and Technology, vol. 41, no. 1	Haonan Wang	pp. 411-412	有
11	木立雅朗	問題提起13 「京都学」は成立するの か?	単著	2019年8月	地方史研究会、地方史研究、第69巻4号		pp. 53-56	無
12	木立雅朗	瓦窯の構造～傾斜角度と天井の問題～	単著	2019年5月	高志書院、古代東国の国分寺瓦窯		pp. 31 -48	無
13	川嶋將生	暖簾の三弁宝珠一洛中洛外図屏風に見る稲荷信仰の表徴一	単著	2020年3月	『朱』63号		pp. 51-61	無

14	塚本章宏	Premodern City Layouts Drawn on Published Maps: A Comparative Analysis of Edo, Osaka, and Kyoto	单著	July, 18th, 2019	Abstracts of the ICA, Volume 1, 2019 29th International Cartographic Conference (ICC 2019)		ica-abs-1-371-2019	有
15	塚本章宏	近世出版図に描かれた三都の構図の比較分析	单著	2019年10月19日～20日	第28回地理情報システム学会講演論文集		pp. 65	無
16	飯塚隆藤	三遠南信地域における歴史GISデータベースの構築	单著	2019年7月	愛知大学三遠南信地域連携研究センター『越境地域政策研究論集』		pp. 593 ~ 602	無
17	山西良典	Characteristics Study of Dance-charts on Rhythm-based Video Games	共著	2019年6月	Proc. of IEEE Conference on Games 2019	Yudai Tsujino, Yoichi Yamashita	pp. 157 (4 pages)	
18	山西良典	A Method for Converting Onomatopoeic Words in Japanese Comics into Chinese Based on International Phonetic Alphabet	共著	2019年9月	Proc. of the 23th International Conference on Knowledge Based and Intelligent Information and Engineering Systems	Yihong Han, Yoko Nishihara		
19	山西良典	漫画研究とプロット作成支援システム「ズガーン」の技術的展望	共著	2019年10月	日本画像学会誌(58巻5号)	中矢誠, 野口克洋, 西原陽子	pp. 552-561	
20	山西良典	Framework for Analysis and Feedback of Evaluation Expressions in Restaurant Reviews	共著	2019年11月	Proc. of 2019 International Conference on Technologies and Applications of Artificial Intelligence	Ryoya Suzuki, Yoko Nishihara		
21	許婷/Xu Ting	On Therapy for Autistic Children Using Interactive Media Art	单著	2019年6月	Journal of Education & Social Policy, Vol. 6, No. 2.		pp. 111-119	有
22	加茂瑞穂	「千總コレクションにみる明治・大正期の型友禪とその生地」	共著	2020年3月	嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 紀要 45号	上田香	pp. 13-20	無
23	岩切友里子	弘化期前後の国芳美人画揃物	单著	2020年2月	たばこと塩の博物館		pp. 148-155	無

24	鹿内菜穂	Relations between Femininity and the Movements in Japanese Traditional Dance	単著	2019年6月	2019 IEEE International Conference on Consumer Electronics - Asia (ICCE-Asia)		pp. 146-148	無
25	常木佳奈	Japanese Literature and Art: Building the Digital Archive of Woodblock Kuchi-e Prints and Its Impact	単著	2020年2月	Art Research, Special issue		pp. 123-127	無
26	館野まりみ	「MOA 美術館蔵「清水寺遊楽図屏風」に関する一考察」	単著	2019年6月	『MUSEUM』680号 東京国立博物館		pp. 7-29	有
27	八村広三郎	天野舞楽曼荼羅供におけるデジタルアーカイブとその応用	共著	2019年12月	情報処理学会シンポジウムシリーズ, 人文科学とコンピュータシンポジウム論文集 Vol. 2019, No. 1	古川耕平、小島一成	pp. 37-42	
28	Ellis TINIOS	'A Neglected Book by Hokusai: Ehon Tōshisen gogon zekku of 1880'	単著	2020年3月	Print Quarterly, Vol. XXXVII, No. 1		pp. 29-41	有
29	Ellis TINIOS	見落とされた 北斎 版本: 明治 13(1880) 年刊『画本唐詩選五言絶句』	単著	2020年3月	立命館大学 ART RESEARCH Vol. 20	翻訳: 松葉涼子	pp. 75-80	有
30	Marra, Toshie	カリフォルニア大学バークレー校 C. V. スター東アジア図書館所蔵「家伝集」のオンライン公開と利便性を高める工夫: 国際的活用と資料間連携を目指して	共著	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム論文集, 2019 巻 1号	赤間亮	pp. 197-204	有
31	Bonaventura RUPERTI	「舞踊の身体について、近代舞踊、新舞踊、モダンダンスを中心に、坪内逍遙から石井漠まで」	単著	2019年4月	『日本の舞台芸術における身体—死と生、人形と人工体 - The Body in the Japanese Performing Arts - Death and Life, puppet and artificial bodies』	B. Ruperti 編	pp. 210-229	有

32	Bonaventura RUPERTI	「なぜ身体か、ヨーロッパと日本を往来しながら舞台芸術における身体を考える」	単著	2019年4月	『日本の舞台芸術における身体—死と生、人形と人工体- The Body in the Japanese Performing Arts - Death and Life, puppet and artificial bodies』	B. Ruperti 編	pp.1-43	有
33	THAWONMAS Ruck	Using Graph Convolution Network for Predicting Performance of Automatically Generated Convolution Neural Networks	共著	2019年12月	Proc. of the 6th IEEE CSDE 2019, the Asia-Pacific Conference on Computer Science and Data Engineering 2019	Enzhi Zhang, Tomohiro Harada	6 ページ	有
34	THAWONMAS Ruck	健康促進のためのプレイヤー適応型モーションゲーミング AI	共著	2019年11月	Proc. of the 24th Game Programming Workshop 2019	許 俊傑, 問馬 樹, 方 舟, パリヤワン ブージャーナー, 原田 智広	pp.221-226	有
35	THAWONMAS Ruck	Improving Brain Memory Through Gaming Using Hand Clenching and Spreading	共著	2019年10月	Proc. of the 12th annual ACM SIGGRAPH conference on Motion, Interaction and Games 2019 (MIG 2019)	Yunshi Liu, Febri Abdullah, Pujana Paliyawan, Tomohiro Harada	2 ページ	有
36	THAWONMAS Ruck	Player Dominance Adjustment Motion Gaming AI for Health Promotion	共著	2019年10月	Proc. of the 12th annual ACM SIGGRAPH conference on Motion, Interaction and Games 2019 (MIG 2019)	Junjie Xu, Pujana Paliyawan, Yiming Zhang, Tomohiro Harada	2 ページ	有
37	THAWONMAS Ruck	Dancing ICE: a rhythm game to control the amount of movement through pre-recorded healthy moves	共著	2019年10月	Proc. of the 12th annual ACM SIGGRAPH conference on Motion, Interaction and Games 2019 (MIG 2019)	Anatole Martin, Jean Farines, Pujana Paliyawan	2 ページ	有
38	THAWONMAS Ruck	Player Dominance Adjustment: Promoting Self-Efficacy and Experience of Game Players by Adjusting Dominant Power	共著	2019年10月	Proc. of the 8th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019)	Junjie Xu, Pujana Paliyawany, Tomohiro Harada	pp.496-497	有
39	THAWONMAS Ruck	An Analysis of Highlight-Oriented	共著	2019年10月	Proc. of the 8th IEEE Global Conference on	Ryota Ishii, Tomohiro Harada	pp.560-561	有

		AI Using Fighting-Game Experience			Consumer Electronics (GCCE 2019)			
40	THAWONMAS Ruck	Enhance Physical and Mental Well-Being of Game Players in an Endless Running Game	共著	2019年10月	Proc. of the 8th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019)	Sunee Sae-Lao, Pujana Paliyawan, Tomohiro Harada	pp. 969-970	有
41	THAWONMAS Ruck	Towards an Angry-Birds-Like Game System for Promoting Mental Well-Being of Players Using Art-Therapy-Embedded Procedural Content Generation	共著	2019年10月	Proc. of the 8th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2019)	Zhou Fang, Pujana Paliyawan, Tomohiro Harada	pp. 971-972	有
42	THAWONMAS Ruck	Potentials of Games With a Purpose and Audience Participation Games for Descriptive Data Collection in Humanities Research	共著	2019年8月	Proc. of Japanese Association for Digital Humanities Conference 2019 (JADH2019)	Ngoc Cuong Nguyen, Pujana Paliyawan, Hai V. Pham, Harada Tomohiro, Keiko Suzuki, and Masaaki Kidachi	pp. 104-106	有
43	THAWONMAS Ruck	Establishment of the Ukiyo-e Similarity Database by a GWAP Game	共著	2019年8月	Proc. of Japanese Association for Digital Humanities Conference 2019 (JADH2019)	Zhenao Wei, Yuntian Ma, Shizhe Wang, Noge Cuong Nguyen, Pujana Paliyawan, Tomohiro Harada, Keiko Suzuki, and Masaaki Kidachi	pp. 55-58	有
44	THAWONMAS Ruck	Motion Gaming AI using Time Series Forecasting and Dynamic Difficulty Adjustment	共著	2019年8月	Proc. of the IEEE Conference on Games 2019 (CoG 2019)	Takahiro Kusano, Yunshi Liu, Pujana Paliyawan, Tomohiro Harada	6 ページ	有
45	THAWONMAS Ruck	Angry Birds Level Generator with Rube Goldberg Machine Mechanism	共著	2019年8月	Proc. of the IEEE Conference on Games 2019 (CoG 2019)	Febri Abdullah, Pujana Paliyawan, Tomohiro Harada, Fitra A. Bachtiar	8 ページ	有
46	THAWONMAS Ruck	A Fighting Game AI Using Highlight Cues for	共著	2019年8月	Proc. of the IEEE Conference on Games 2019 (CoG 2019)	Ryota Ishii, Suguru Ito, Tomohiro Harada	6 ページ	有

		Generation of Entertaining Gameplay						
47	THAWONMAS Ruck	Promoting Emotional Well-Being with Angry-Birds-like Gameplay on Pixel Image Levels	共著	2019年8月	Proc. of the 7th International Conference on Serious Games and Applications for Health (IEEE SeGAH 2019)	Jingdi Xu, Yuuki Okidoy, Sunee Sae-Lao, Pujana Paliyawanz, Tomohiro Harada	4 ページ	有
48	THAWONMAS Ruck	Multimodal Genetic Programming Using Program Similarity Measurement and Its Application to Wall-Following Problem	共著	2019年7月	Evolutionary Computation Conference 2019 (GECCO 2019)	Shubu Yoshida, Tomohiro Harada	pp. 356-357	有
49	THAWONMAS Ruck	Runner: A 2D platform game for physical health promotion	共著	2019年7月	SoftwareX	Camille El-Habr, Xavier Garcia, Pujana Paliyawan	8 ページ	有
50	THAWONMAS Ruck	A Visual Analysis of Gameplay in a Fighting Game	共著	2019年7月	Proc. of 2019 NICOGRAPH International	Ryota Ishii, Suguru Ito, Tomohiro Harada, Tomohiro Harada	pp. 117	有
51	THAWONMAS Ruck	Improving Rolling Horizon Evolutionary Algorithm in a Fighting Game	共著	2019年7月	Proc. of 2019 NICOGRAPH International	Hayato Noguchi, Ryota Ishii, Tomohiro Harada	pp. 118	有
52	THAWONMAS Ruck	Verification of Applying Curiosity-Driven to Fighting Game AI	共著	2019年7月	Proc. of 2019 NICOGRAPH International	Hideyasu Inoue, Yoshina Takano, Ruck Thawonmas, Tomohiro Harada	pp. 119	有
53	THAWONMAS Ruck	Self-Play for Training General Fighting Game AI	共著	2019年7月	Proc. of 2019 NICOGRAPH International	Yoshina Takano, Hideyasu Inoue, Ruck Thawonmas, Tomohiro Harada	pp. 120	有
54	THAWONMAS Ruck	Promoting Emotion with Angry Birds-like Gameplay on Rube Goldberg Machine Levels	共著	2019年6月	Proc. of the 4th International Conference on Consumer Electronics Asia 2019 (ICCE-Asia 2019)	Febri Abdullah, Changeun Yang, Pujana Paliyawan, Tomohiro Harada, Fitra A. Bachtiar	pp. 149-150	有
55	THAWONMAS Ruck	Using GWAP to Generate	共著	2019年6月	Proc. of the 4th International Conference	Ngoc Cuong Nguyen, Zhenao Wei, Pujana	pp. 43-44	有

		Informative Descriptions for Artwork Images on a Live Streaming Platform			on Consumer Electronics Asia 2019 (ICCE-Asia 2019)	Paliyawan, Hai V. Pham, Tomohiro Harada		
56	Bincsik Monika	“Genji and Good Fortune: Bridal Trousseaux in the Age of the Tokugawa Shoguns,”	単著	2019年	“The Tale of Genji: A Japanese Classic Illuminated, The Metropolitan Museum of Art”	John Carpenter, Melissa McCormick	pp. 75-88	
57	Bincsik Monika	“An Elegant Lifestyle Inspired by Genji: Lacquers, Garments, and Games”	単著	2019年			pp. 234-288	
58	Bincsik Monika	“Kyoto: Capital of Artistic Imagination,”	単著	July/August 2019	Oriental Art, vol. 50, No. 4			
59	井上学	公共交通における訪日外国人に向けた外国語表記の基礎的なデータ整備の考え方と事業者間連携の手法	共著	2019年11月	土木計画学研究委員会、土木計画学研究・講演集、60	児玉健・辻堂史子・岡本智至・他3名	CD-ROM	有
60	河角直美	近代京都における郊外住宅地の開発とその立地特性—御室小松野町を例として—	単著	2020年2月	立命館文学、666号		pp. 201-214	無
61	河角直美	Possibilities of the Spatial Humanities by Digital- archiving Old Photographs by using GIS	共著	2020年2月	ART RESEARCH SPECIAL ISSUE, Vol.1	Hiroataka Sato, Masahiro Kato, Keiji Yano	pp. 94-98	無
62	Kazuko Kameda-Madar	『聖徳太子絵伝』の画中に潜む曲水宴図	単著	2020年3月	『アジア遊学』			
63	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』第二十三回（昭和二十年四月十一日から五月十七日）	共著	2019年4月	京鹿子(1136号)	小林孔、高井悠子、竹内千代子、松本節子、吉田星子、高木晶子（解説・校訂）	pp. 15-31	

64	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』 第二十四回（昭和二十年五月十八日から六月十三日）	共著	2019年5月	京鹿子(1137号)	小林孔、高井悠子、 竹内千代子、松本節子、 吉田星子、高木晶子（解説・校訂）	pp. 23-35	
65	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』 第二十五回（昭和二十年六月十四日から七月十日）	共著	2019年6月	京鹿子(1138号)	小林孔、高井悠子、 竹内千代子、松本節子、 吉田星子、高木晶子（解説・校訂）	pp. 18-30	
66	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』 第二十六回（昭和二十年七月十一日から七月二十八日）	共著	2019年8月	京鹿子(1140号)	小林孔、高井悠子、 竹内千代子、松本節子、 吉田星子、高木晶子（解説・校訂）	pp. 25-33	
67	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』 第二十七回（昭和二十年七月二十九日から八月廿二日）	共著	2019年9月	京鹿子(1141号)	小林孔、高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子（解説・校訂）	pp. 25-35	
68	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』 第二十八回（昭和二十年八月二十三日から九月十九日）	共著	2019年10月	京鹿子(1142号)	小林孔、高井悠子、 竹内千代子、松本節子、 吉田星子、高木晶子（解説・校訂）	pp. 21-33	
69	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』 第二十九回（昭和二十年九月廿日から十月三日）	共著	2019年11月	京鹿子(1143号)	小林孔、高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子（解説・校訂）	pp. 19-26	
70	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』 第三十回（昭和二十年十月四日から十月十八日）	共著	2019年12月	京鹿子(1144号)	小林孔、高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子（解説・校訂）	pp. 24-30	
71	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』 第三十一回（昭和二十年十月十九日から十一月九日）	共著	2020年2月	京鹿子(1146号)	小林孔、高井悠子、 竹内千代子、松本節子、 吉田星子、高木晶子（解説・校訂）	pp. 20-29	
72	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』 第三十二回（昭和二十年十一月十日から十二月一日）	共著	2020年3月	京鹿子(1147号)	小林孔、高井悠子、 竹内千代子、松本節子、 吉田星子、高木晶子（解説・校訂）	pp. 24-34	
73	原田真澄	「平家物語の「世界」と近世演劇一人形浄瑠璃を主に」	単著	2019年5月	楽劇学会, 楽劇学, 26		pp. 67-79	無
74	斎藤進也	Research on the Activities to Make Various Local Resources into a Game: The Possibility of “Community Game”	単著	2019年8月	Replaying Japan 2019 Conference Abstracts		pp. 84-87	有

75	斎藤進也	日本のロックの黎明期における京都の音楽シーンとその周辺について	共著	2020年3月	立命館大学アート・リサーチセンター、アート・リサーチ、vol. 20	竹田章作	pp. 91-105	有
76	斎藤進也	「週」の集積としてのライフ・モデリング：日々の生活から長い人生への道すじ	共著	2020年3月	立命館大学映像学会、立命館映像学、no. 12	脇阪颯太	pp. 29-44	有
77	斎藤進也	視覚的注意反応を利用したバイオパンク・インタラクティブコンテンツ「GAZE EATER」の制作	共著	2020年3月	報処理学会、情報処理学会インタラクシオン 2020 予稿集	脇阪颯太	pp. 271-275	有
78	斎藤進也	インタラクティブな時間操作を伴う映像インスタレーションの制作	共著	2020年3月	報処理学会、情報処理学会インタラクシオン 2020 予稿集	陳品瑜、望月茂徳	pp. 373-376	有
79	斎藤進也	ゴミ分別を促すインタラクティブゴミ箱	共著	2020年3月	報処理学会、情報処理学会インタラクシオン 2020 予稿集	丁尔璣、望月茂徳	pp. 712-715	有
80	三須祐介	『秋海棠』から『紅伶涙』へ：近現代中国文芸作品における男旦と“男性性”をめぐって	単著	2020年3月 (印刷中)	立命館文学(667号)		pp. 219-234	
81	山本真紗子	「[大原女]のいる風景」	単著	2020年3月	仲間裕子・竹中悠美編『風景の人間学—自然と都市、そして記憶の表象』、三元社		pp. 253-274	無
82	上田文	「京都の機械捺染と近代の緋—デザイン、技術、図案家をめぐって」	単著	2019年8月	意匠学会『デザイン理論』74、		pp. 19-32	有
83	西野由紀	舞鶴市糸井文庫蔵『新版 龍宮洗濯噺—芋蛸の由来—』翻刻・注釈・抄訳 および英訳	共著	2020年3月	『静岡英和学院大学・静岡英和学院大学短期大学部 紀要』18	畑恵里子、原豊二、園山千里、荒川吉孝	pp. 149-166	
84	石上阿希	「錦絵は何をうつしたか」	単著	2019年4月	『女・おんな・オンナ—浮世にみる女のくらし展図録』		pp. 6-10	無
85	前田亮	Character Segmentation in Collector's Seal Images: An Attempt on Retrieval Based on Ancient Character Typeface	共著	2019年9月	Proceedings of the 5th International Workshop on Computational History (HistoInformatics 2019)	Kangying Li, Biligsaikhan Batjargal	pp. 40-49	有

86	前田亮	Improving Japanese-English Bilingual Mapping of Word Embeddings based on Language Specificity	共著	2019年11月	Proceedings of the 2019 International Conference on Asian Language Processing (IALP 2019)	Yuting Song, Biligsaikhan Batjargal	pp. 279-283	有
87	前田亮	Question Generation for Reading Comprehension of Language Learning Test	共著	2019年11月	Proceedings of the 24th International Conference on Technologies and Applications of Artificial Intelligence (TAAI2019)	Junjie Shan, Yoko Nishihara, Ryosuke Yamanishi	(6 pages)	有
88	前田亮	Title Matching for Finding Identical Metadata Records in Different Languages	共著	2019年12月	Proceedings of the 13th International Conference on Metadata and Semantics Research (MISR 2019)	Yuting Song, Biligsaikhan Batjargal	pp. 431-437	有
89	前崎信也	前崎信也「近世後期以降における関西竹工芸の展開」	単著	2020年3月	立命館大学アート・リサーチセンター『アート・リサーチ』20号		pp. 3-10	有
90	前崎信也	前崎信也「富本憲吉「わか陶器作り」の先に」	単著	2020年3月	京都市立芸術大学芸術資源研究センター『COMPOST』1号		pp. 154-160	無
91	倉橋正恵	(資料紹介) 志水文庫所蔵『役者似顔給金付』六種	単著	2019年6月	神戸女子大学古典芸能研究センター, 神戸女子大学古典芸能センター紀要, 13号		pp. 34-64	無
92	大西秀紀	演芸関係の SP レコード文献資料について	単著	2019年10月	大阪府立上方演芸資料館、平成30年度年報	荻田清	pp. 21-24	無
93	竹中悠美	The Family of Man in Japan: A Photographic Exhibition for World Peace and Atomic Culture in the 1950s	単著	2019年7月	21st International Congress of Aesthetics Proceeding		pp. 1570-1575	無
94	竹中悠美	The boundary zone between natural phenomena and natural disasters in Japanese popular art: Focusing on ukiyo-e and documentary phonebooks	単著	2019年10月	Communication and Dialogue, The International Association of Eastern Aesthetics		pp. 107-115	無

95	竹中悠美	Realism and Ethnology in Ueda Shōji' s Photography: Another Aspect of Ueda-chō	単著	2020年2月	Art Research, Art Reserch Center Ritsumeikan University, Special Issue vol.1,		pp.61-68	無
96	長谷川恭子	Fused Transparent Visualization of Point Cloud Data and Background Photographic Image for Tangible Cultural Heritage Assets	共著	2019年7月	ISPRS International Journal of Geo- Information, vol. 8, no. 8	Liang Li, Itaru Nii, and Satoshi Tanaka,	pp.343 (14pages)	有
97	長谷川恭子	Transparent Collision Visualization of Point Clouds Acquired by Laser Scanning	共著	2019年9月	ISPRS International Journal of Geo- Information, vol. 8, no. 9	Weite Li, Kenya Shigeta, Liang Li, Keiji Yano, Motoaki Adachi, Satoshi Tanaka	pp.425 (19pages)	有
98	長谷川恭子	Noise-robust transparent visualization of large-scale point clouds acquired by laser scanning	共著	2020年3月	ISPRS Journal of Photogrammetry and Remote Sensing, vol. 161	Tomomasa Uchida, Liang Li, Motoaki Adachi, Hiroshi Yamaguchi, Fadjar I. Thufail, Sugeng Riyanto, Atsushi Okamoto, Satoshi Tanaka	pp.124-134	有
99	長谷川恭子	CPD 講座・測量と計 測技術の最前線 第 5回 「3次元測定を 用いた文化財のデジ タル保存と可視化 (1)」	共著	2020年3月	建築士 KENCHIKUSHI (69巻 810号)	田中寛, 李亮	pp.36-39	無
100	畑恵里子	「舞鶴市糸井文庫蔵 『風流新版竜宮曾我 物語』から見える寿 ぎの文学としての浦 島伝説」	単著	2020年3月	日本文芸学会、『日本文藝 学』、第56号		pp.63-81	有
101	畑恵里子	「舞鶴市糸井文庫蔵 『新版 龍宮洗濯噺 一芋蛸の由来』翻 刻・語釈・抄訳およ び英訳」	共著	2020年3月	静岡英和学院大学、『静岡英 和学院大学紀要』、第18号	原豊二・西野由紀・園 山千里・荒川吉孝	pp.149-166	無

102	畑恵里子	「舞鶴市糸井文庫蔵『新版 龍宮洗濯噺－芋蛸の由来－』翻刻」	共著	2020年3月	立命館大学ARC「舞鶴市糸井文庫閲覧システム」	原豊二・西野由紀・園山千里		無
103	畑恵里子	「舞鶴市糸井文庫蔵『THE FISHER BOY・URASHIMA』翻刻」	共著	2020年3月	立命館大学ARC「舞鶴市糸井文庫閲覧システム」	原豊二・西野由紀・園山千里		無
104	李亮	Fused Transparent Visualization of Point Cloud Data and Background Photographic Image for Tangible Cultural Heritage Assets	共著	2019年7月	ISPRS International Journal of Geo-Information, 8, 8, 343	Kyoko Hasegawa, Itaru Nii, and Satoshi Tanaka	14pages	有
105	李亮	Transparent Collision Visualization of Point Clouds Acquired by Laser Scanning	共著	2019年9月	ISPRS International Journal of Geo-Information, 8, 9, 425	Weite Li, Kenya Shigeta, Kyoko Hasegawa, Keiji Yano, Motoaki Adachi, and Satoshi Tanaka	19pages	有
106	李亮	Characteristic of Motor Control in Three-Dimensional Circular Tracking Movements during Monocular Vision	共著	2019年11月	BioMed Research International, 2019, Article ID 3867138	Woong Choi, Jongho Lee	16pages	有
107	李亮	Analysis of Three-Dimensional Circular Tracking Movements Based on Temporo-Spatial Parameters in Polar Coordinates	共著	2020年1月	Applied Sciences, 10, 2, 621	Woong Choi, Jongho Lee	15pages	有
108	李亮	Noise-robust transparent visualization of large-scale point clouds acquired by laser scanning	共著	2020年3月	ISPRS Journal of Photogrammetry and Remote Sensing, 161	Tomomasa Uchida, Kyoko Hasegawa, Motoaki Adachi, Hiroshi Yamaguchi, Fadjat I. Thufail, Sugeng Riyanto, Atsushi Okamoto, Satoshi Tanaka	pp. 124-134	有
109	李亮	CPD 講座・測量と計測技術の最前線 第5回 「3次元測定を	共著	2020年3月	建築士 KENCHIKUSHI (69巻810号)	田中覚, 長谷川恭子	pp. 36-39	無

		用いた文化財のデジタル保存と可視化(1)」						
110	鈴木桂子	会員機関紹介② 立命館大学アート・リサーチセンター	単著	2020年3月	『越境する歴史学と世界文学』坪井秀人・瀧井一博・白石恵理・小田龍哉編		pp. 218-219	
111	赤間亮	知の蓄積を加速させる外部データベースの育成	単著	2019年6月	2019年度アート・ドキュメンテーション学会年次大会予稿集		pp. 6-7	
112	赤間亮	カリフォルニア大学バークレー校 C.V. スター東アジア図書館所蔵「家伝集」のオンライン公開と利便性を高める工夫ー国際的活用と資料館連携を目指してー	共著	2019年11月	人文科学とコンピュータシンポジウム論文集	マルラ俊江	pp. 197-204	
113	赤間亮	AI 技術を応用したくずし字翻刻学習・指導システム	共著	2020年2月	月刊画像ラボ	岡敏生	31/ 2, 20-25	
114	矢野桂司	はじめに 特集 地理総合と歴史総合ー何が変わるのか、どう向き合うのかー。	共著	2019年11月	学術の動向		11号	
115	矢野桂司	第29回国際地図学会議・第18回国際地図学協会総会(日本国・東京)最終報告	共著	2019年12月	地図	森田 喬・伊藤香織・上田秀敏・宇根 寛・卜部勝彦・江藤洋一・大西宏治・太田 弘・太田守重・落合康博・河合豊明・熊木洋太・小林 茂・佐藤 潤・鈴木厚志・藤田秀之・古橋大地・政春尋志・若林芳樹・渡辺浩平	57/4, pp. 13-55	
116	矢野桂司	Japanese Lexical Variation Explained by Historical Contact Patterns	共著	2019年	ISPRS International Journal of Geo-Information	Péter Jeszenszky, Yoshinobu Hikosaka, Satoshi Imamura	2020/8/9	
117	矢野桂司	Transparent Collision Visualization of Point Clouds Acquired by Laser	共著	2019年	ISPRS International Journal of Geo-Information	Weite Li, Kenya Shigeta, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Motoaki Adachi, Satoshi Tanaka	2020/8/9	

		Scanning						
118	矢野桂司	地理教育とGIS	単著	2019年	東海地理		56, pp. 1-6	
119	矢野桂司	書評:スマホとPCで見る はじめてのGIS-「地理総合」でGISをどう使うか-時枝 稜・木村圭司 著	共著	2019年	地図情報		39/3	
120	矢野桂司	【書評】平井 松午 / 編『近世城下絵図の景観分析・GIS 分析』古今書院	共著	2019年	GIS-理論と応用		27/1, pp. 56-58	
121	矢野桂司	ジオコーディングのための京都市の住所表記に関する現状と課題	共著	2020年3月	立命館文學		666 pp. 30-44	
122	福田一史	ビデオゲーム資料記述のための LOD データセットの構築とその研究利活用	共著	2020年3月	日本デジタルゲーム学会第10回年次大会予稿集	三原鉄也, 大石康介	pp. 31~34	無
123	福田一史	著作を含むビデオゲーム書誌データベースの構築:Omeka Sを用いた「RCGS Collection 試作版」による所蔵書誌提供の事例	共著	2019年12月	じんもんこん2019論文集	三原 鉄也, 大石 康介, 細井 浩一	pp. 77-84	有
124	福田一史	Developing Online Catalog of Vide Games Using Omka	共著	2019年9月	CIDOC 2019 Kyoto, Japan	三原鉄也, 豊田将平, 大石康介, 細井浩一		無
125	福田一史	Using Wikidata as Work Authority for Video Games	単著	2019年8月	Proc. Int' l Conf. on Dublin Core and Metadata Applications		pp. 80-87	有
126	井上 明人	石山隼行インタビュー前半:アスキー在籍時の業務内容と、MMO ゲーム黎明期の開発・運営に関する証言	共著	2020年1月	IIR ワーキングペーパー	生稲 史彦、金 東勲、鳴原 盛之、福田 一史、松井 彩子、清水 洋		無
127	毛利仁美	ビデオゲームの保存活動における対象と方法―国内外の実践事例および研究の批判的検討	単著	2020年3月	『アート・リサーチ』、20号		pp. 21-36	有

3. 研究発表等					
No.	氏名	発表題名	発表年月	発表会議名、開催場所	その他発表者名
1	細井浩一	Game Archive Project: on the history and current status of the game preservation in Ritsumeikan University	2019年8月	'Next Generation' : towards best practices in preserving, curating and exhibiting videogames, Panel Talk at Digital Game Research Association 2019 (DiGRA 2019)	
2	細井浩一	Developing Online Catalog of Video Games Using Omeka	2019年9月	ICOM International Committee for Documentation (CIDOC) 2019	Fukuda Kazufumi, Mihara Tetsuya, Toyota Shohei, Oishi Kosuke
3	細井浩一	著作を含むビデオゲーム書誌データベースの構築: Omeka Sを用いた「RCGS Collection 試作版」による所蔵書誌提供の事例	2019年12月	じんもんこん (人文科学とコンピュータシンポジウム) 2019	福田一史(立命館大学), 三原鉄也(筑波大学), 大石康介(筑波大学)
4	細井浩一	International Collaboration for Video Game Preservation: from Pac-Man and Mario to Pokemon GO	2020年2月	New Frontiers in Digital Humanities for Japanese Culture and Arts: Activities of Art Research Center, Ritsumeikan University as International Joint Digital Archiving Center for Japanese Art and Culture (ARC-iJAC)	
5	田中覚	Visualization for Sandplay Therapy based on 3D Scanned Data	2019年6月	FU Berlin-KU-RU Workshop June 1-2 (June 2), 2019	Hiroki Ito, Chieko Kato, Koichiro Aoki, Motoaki Adachi, Kyoko Hasegawa, Liang Li
6	田中覚	High-Quality Transparent Visualization for 3D Scanned Data of Cultural Heritage Objects	2019年6月	FU Berlin-KU-RU Workshop June 1-2 (June 2), 2019	
7	田中覚	[Keynote] High-Quality & Transparent Visualization of Large-Scale Point Clouds Acquired by 3D Scanning	2019年10月	CYBERWORLDS 2019, Kyoto, Oct. 2-4 (Oct. 2), 2019	
8	田中覚	A High Quality Sampling Method of 3D Scanned Point Clouds based on Improved Poisson Disk Sampling	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	You Zhou, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Atsushi Okamoto

9	田中覚	High-quality Visualization of Large-Scale Noisy Point Clouds Acquired by 3D Scanning	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	Tomomasa Uchida, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Motoaki Adachi
10	田中覚	Visual Plant Simulation based on Transparent Collision Visualization of 3D Scanned Point Clouds	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	Weite Li, Kenya Shigeta, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Keiji Yano, Motoaki Adachi,
11	田中覚	High-Definition Edge Extraction of Laser-scanned Point Clouds	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	Kota Kawakami, Kyoko Hasegawa, Liang Li
12	田中覚	Visualization to Assist Sandplay Therapy based on 3D Scanned Data	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	Hiroki Ito, Chieko Kato, Koichiro Aoki, Motoaki Adachi, Kyoko Hasegawa, Liang Li
13	田中覚	A High Quality Sampling Method of 3D Scanned Point Clouds based on Improved Poisson Disk Sampling	2019年11月	The 15th Joint Workshop on Machine Perception and Robotics 2019	You Zhou, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Atsushi Okamoto
14	西浦敬信	日本伝統音楽のデジタルアーカイブのための紙腔琴シンセサイザの開発	Feb. 2020	第9回 知識・芸術・文化情報学研究会、大阪	福森 隆寛
15	西浦敬信	A Study on English Speech Acclimatization Based on Accent Conversion for Non-native Speaker	Sep. 2019	ICA 2019, Aachen, Germany	Yutao Zhang, Takuro Sasaki, Yukoh Wakabayashi, Takahiro Fukumori,
16	西浦敬信	Speech Enhancement by Bit-Rate Extension Based on Time-Frequency Simultaneous-Constrained Griffin-Lim Algorithm	Sep. 2019	ICA 2019, Aachen, Germany	Haonan Wang
17	西浦敬信	Evaluation of Moving Sound Image Localization for Reproduction of 22.2 Multichannel Audio Using Up-mix Algorithm	Sep. 2019	ICA 2019, Aachen, Germany	Hiromu Suzuki
18	西浦敬信	Musical Pitch Expansion by Spectral Peak Shifting for Japanese Traditional Music Box, ''	Aug. 2019	JADH 2019, Osaka, Japan,	Shoji Ueda, Misaki Otsuka, Takahiro Fukumori, Ryo Akama
19	島川博光	Clarification of Topic	August 2019.	14th IEEE International Conference	Yuta Sasaki, Fumiko Harada

		Differences Between Shops and Customers for Personalization of Stories		on Computer Science and Education (ICCSE), Toronto, Canada,	
20	島川博光	Refining Factors of Healthy Motivations with Observed Data	August 2019.	14th IEEE International Conference on Computer Science and Education (ICCSE), Toronto, Canada,	Yudai Takagaki, Dinh Dong Phuong, Fumiko Harada
21	木立雅朗	土器窯と瓦窯の接点 討論	2020年2月	窯跡研究会・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (C) 研究代表者 長友朋子、土器窯と瓦窯の接点、立命館大学梅田キャンパス、大阪市	菱田哲郎、長友朋子、斎藤希、向井佑介、臼杵勲、山本孝文、崔卿煥、藤原学
22	木立雅朗	京焼・清水焼の民俗考古学的研究-五条坂を中心として	2020年1月	京都府立京都学・歴史館 京都学推進課、洛東の文化資源共同研究会 中間報告会、京都府立京都学・歴史館、京都市	
23	木立雅朗	【招待】近現代考古学と京都について-地場産業・伝統産業と埋蔵文化財の関わり-	2019年12月	令和元年度 全国埋蔵文化財法人連絡協議会研修会、ルビノ堀川、京都市	
24	木立雅朗	研究拠点支援形成プログラム研究プロジェクト概要発表 京都における伝統産業資料の保存と活用プロジェクト	2019年8月	ARC Days 2019、立命館大学アート・リサーチセンター、京都市	
25	木立雅朗	京焼登り窯の三次元測量①-石黒宗麿窯の事例-	2019年6月	日本文化財科学会第36回大会、東京芸術大学、東京都	ナワビ矢麻、余語琢磨、田畑幸嗣
26	木立雅朗	茶を点てる-茶陶の使用痕と茶道-	2019年6月	日本文化財科学会第36回大会、東京芸術大学、東京都	藤川香
27	川嶋将生	【招待】中世被差別民の集団をめぐって	2019年6月	京都部落問題研究資料センター「差別の歴史を考える連続講座」	
28	塚本章宏	How to Draw the City on Premodern Maps	2019年4月	Annual Conference of the Association of American Geographers 2019, Washington D.C., America	
29	塚本章宏	徳島城博物館所蔵甲冑コレクションの3D データベースの構築	2019年8月	ARC Days 2019、立命館大学 アート・リサーチセンター	根津 寿夫、小川裕久、田中 覚、長谷川 恭子、南川 丈夫
30	塚本章宏	VR/GISによる考古遺跡の3次元デジタルアーカイブの構築	2019年9月	社会産業理工学研究交流会2019、徳島大学	河原崎貴光・中村豊
31	塚本章宏	徳島城博物館所蔵甲冑コレクションの3D データベースの構築	2020年2月	立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」 2019年度 成果発表会	根津 寿夫、小川裕久、田中 覚、長谷川 恭子、南川 丈夫

32	飯塚隆藤	三遠南信地域の歴史 GIS データ整備	2020 年 1 月	2019 年度越境地域政策研究フォーラム、愛知大学、豊橋市	
33	飯塚隆藤	「鴨川古写真 GIS データベース」の構築と河川環境の変遷分析に関する研究<成果報告>	2020 年 2 月	文部科学省共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」/研究拠点形成支援プログラム研究プロジェクト 2019 年度成果発表会	谷端郷・大邑潤三・佐藤弘隆・島本多敬
34	飯塚隆藤	「鴨川古写真 GIS データベース」の構築と河川環境の変遷分析—四条大橋を中心に—	2020 年 3 月	2020 年日本地理学会春季学術大会、駒澤大学、東京都世田谷区	谷端郷・大邑潤三・佐藤弘隆・島本多敬
35	山西良典	Manga X AI : 新研究会発足で目指す「コミック工学」の展望	2019 年 4 月	AI/ SUM 2019	
36	山西良典	「漫画の理解とインタラクション」を目指して ~ コミック工学研究会の展望 ~	2019 年 6 月	電子情報通信学会「言語理解とコミュニケーション (NLC)」情報処理学会「知能システム (ICS)」合同研究会	
37	山西良典	レストランレビューにおける料理特有の評価表現の抽出と分析	2019 年 6 月	第 14 回 ARG Web インテリジェンスとインタラクション研究会	鈴木 稜也, 西原 陽子
38	山西良典	ワクワクとネタバレの違い—映像コンテンツにおける予告と本編で用いられるシーン時系列の比較分析—	2019 年 6 月	第 14 回 ARG Web インテリジェンスとインタラクション研究会	金田 大地, 森 晴菜, 西原 陽子
39	山西良典	漫画家×研究者	2019 年 7 月	電子情報通信学会コミック工学研究会キックオフイベント	赤松健, 小沢高広, 相澤清晴
40	山西良典	ダンスゲーム譜面の特性分析とクラスタリングに基づく特徴的な譜面の自動生成	2019 年 9 月	EC2019	辻野雄大, 山下洋一, 井本桂右
41	山西良典	エンタテインメントコンテンツのラベル付きデータとしての活用可能性	2019 年 9 月	EC2019	田中一星, 井本桂右, 山下洋一
42	山西良典	コミックを利用した日本語教材の作成支援システム開発の一検討	2019 年 10 月	第 2 回コミック工学研究会	桑野将豪, 西原陽子, 竹井尚子
43	山西良典	画像検索を用いた漫画キャラクターの彩色フレームワークの検討	2019 年 10 月	第 2 回コミック工学研究会	池澤大, 藤田宣久, 仲田晋
44	山西良典	時系列深層学習を用いた会話内の知識含有文の抽出手法	2019 年 10 月	第 2 回コミック工学研究会	松岡航平, 西原陽子
45	山西良典	単語分散表現を用いた観光地レビューからのクロスドメイン歌詞検索	2019 年 11 月	第 15 回 ARG Web インテリジェンスとインタラクション研究会	韓毅弘, 西原陽子, 奥健太

46	山西良典	擬似正解コーパスを用いた レストランレビューのコン テキスト分類	2019年11月	第15回ARG Web インテリジェンスとイ ンタラクション研究会	藤岡寛子, 西原陽子
47	山西良典	物語内の人物と場所情報の 時系列可視化による読書支 援	2019年11月	インタラクティブ情報アクセスと可視 化マイニング研究会	MA Jiaxiu, 西原陽子
48	山西良典	レストランレビューのコン テキスト分類のための複数 コーパスの擬似正解データ としての利用	2019年11月	NII-IDR ユーザフォーラム 2019	藤岡寛子, 西原陽子
49	山西良典	コミック工学への招待	2019年12月	第50回関西合同音声ゼミ	
50	山西良典	コミック工学と AI -漫画 を工学する挑戦-	2020年2月	立命館大学認知科学研究センター第26 回研究会	
51	山西良典	マンガの因子抽出のための 登場人物の出現頻度系列分 析の検討	2020年3月	第3回コミック工学研究会	今泉港大, 西原陽子, 小沢高広
52	許 婷 /Xu Ting	On therapy for autistic children using interactive media art	2019年5月	春学期スケジュール、文学研究科行動 文化情報学専攻、立命館大学大学院、京 都市	
53	加茂瑞穂	友禅協会による『伊達模様』 募集とその周辺—明治後期 における流行創出との関わ り	2019年8月	第61回意匠学会大会、滋賀県立大学、 滋賀県	
54	加茂瑞穂	「染色デザインの近代化— 京都における図案募集をめ ぐって」(パネル「消費とデ ザイン—着物からのアプロ ーチ」)	2019年10月	経営史学会 第55回全国大会、慶応大 学、東京都	島田昌和、田村均、川越仁恵、鈴木桂子
55	鹿内菜穂	Relations between Femininity and the Movements in Japanese Traditional Dance	2019年6月	The 4th IEEE International Conference on Consumer Electronics Asia, Bangkok Thailand	
56	鹿内菜穂	Using Text Mining to Analyze Female Students' Introspective Reports After Yoga	2019年7月	The 15th FEPSAC European Congress of Sport Psychology, Munster Germany	
57	鹿内菜穂	大学生を対象とした授業開 始時における自律訓練法の 試みと即時効果の検討	2019年10月	第23回神奈川体育学会大会、神奈川(神 奈川大学)	
58	鹿内菜穂	ヨガによる心理的变化：大 学生の未経験者を対象とし た検討	2019年10月	総合学術文化学会学術研究会、東京(亜 細亜大学)	
59	相田敏明	Replica Analysis of the Performance of Image Processing by Compressed	2019年5月	Statistical Physics of Complex Systems, NORDITA, Stockholm, Sweden.	

		Sensing			
60	相田敏明	Single Image Super Resolution Approach to the Signatures and Symbols Hidden in Buddhist Manuscript Sutras Written in Gold and Silver Inks on Indigo-Dyed Papers	2019年7月	Digital Humanities 2019 (DH2019), Utrecht, Netherlands	Aiko Aida
61	相田敏明	疎符号化による画像修復における辞書行列サイズのスケーリング	2019年9月	日本物理学会 2019年秋季大会, 岐阜大学	
62	相田敏明	胃癌深達度診断のための量み込みニューラルネットワークの転移学習	2019年10月	令和元年度(第70回)電気・情報関連学会中国支部連合大会, 鳥取大学	遠矢 剣大, 河原 祥朗, 濱田 健太, 岡田 裕之
63	相田敏明	Transfer learning of convolutional neural networks for the diagnosis of the invasion depth of gastric cancer	2020年1月	The 11th International Symposium for Future Technology Creating Better Human Health and Society, Interdisciplinary Science and Engineering in Health Systems and Medical Anthropology: The Points of Glocal View, Okayama Univ., Japan.	
64	相田敏明	疎符号化による画像修復における辞書行列サイズのスケーリング II	2020年3月	日本物理学会 第74回年次大会, 名古屋大学	
65	竹内千代子	淀藩士の俳諧と芭蕉顕彰	2019年10月	俳文学会 第71回全国大会, 聖心女子大学, 渋谷区	
66	本多健一	都市における氏子区域の基礎的考察—中近世の歴史的都市を事例として—	2019年11月	2019年人文地理学会大会, 関西大学, 伊丹市	
67	常木佳奈	Japanese Literature and Art: On the Readership's Appreciation of Woodblock-printed Frontispieces (Kuchi-e prints) in the Meiji Era	2019年6月	"Landscape in Art, Film and Theatre and New Media", Art Research Center, Ritsumeikan University, Kyoto, Japan	
68	常木佳奈	近代木版口絵の資料	2019年7月	第61回ARCセミナー, 京都・立命館大学アート・リサーチセンター	
69	常木佳奈	文学作品と絵画: 近代木版口絵の制作に携わった人びととその関係	2019年7月	2019年度第2回(通算第107回)日本出版学会関西部会, 大阪・大阪市立大学学術情報総合センター	
70	常木佳奈	書物の〈装い〉: 江戸から現代までの文学関連書を事例	2019年9月	New Frontiers in Japanese Digital Humanities: A Collaborative	

		に		Workshop, "Transcribing Japanese Cursive Texts from the Edo Period", 米国・カリフォルニア大学バークレー校	
71	常木佳奈	小説を離れた口絵：春陽堂『江戸錦』を事例に	2020年2月	2019 東アジア次世代フォーラム，韓国・高麗大学 ※新型コロナウイルス感染者拡大により開催中止。要旨集発行にて代替。	
72	八村広三郎	An Image Digital Archive on the Clothing Culture in Japan from 1868 to 1945	2019年9月	2019 ICEE Annual Conference, Kyoto	Haruko Takahashi, Keiko Suzuki
73	Ellis TINIOS	Cultural networks and printed kyōkaban and gafu	10-12 April 2019	Literary Salons seminar. BM, SOAS	
74	Ellis TINIOS	Recording daily life: the early nineteenth-century phenomenon of 'genre books' (jinbutsu gafu)	10-12 April 2019	Literary Salons seminar. BM, SOAS.	
75	Ellis TINIOS	An introduction to ukiyo-e actor prints	05 & 28 April 2019	Leeds City Library & Leeds University Library Special Collections lunchtime lecture series (some lecture, two venues)	
76	Ellis TINIOS	'Don't forget the book publishers'	31 July-02 August 2019	Literary Salons Seminar. Ritsumeikan ARC, Kansai	
77	Ellis TINIOS	Action in print: the interplay of text and image in gōkan	2019年8月	Keynote lecture: Summer School on reading early modern Japanese, Emmanuel College, Cambridge	
78	Ellis TINIOS	The printed book in early modern Japan: a convergence of technology, commerce and art	2019年11月	Sophia University evening lecture series	
79	Ellis TINIOS	Warriors in print: an introduction to the presentation of warriors in prints and books in early-modern Japan	2019年11月	Undergraduate course lecture. Ritsumeikan University	
80	Ellis TINIOS	A neglected book by Katsushika Hokusai: Ehon Tōshisen gogon zekku of 1880	2019年11月	Wednesday Seminar Lecture. Art Research Center, Ritsumeikan University	

81	Marra, Toshie	“Making a Resource More Usable: in Case of Kadenshū Manuscripts Held by the C. V. Starr East Asian Library, University of California, Berkeley”	2019年9月	30th European Association of Japanese Resource Specialists, Sofia, Bulgaria	
82	Marra, Toshie	“Japanese OA Resources: Issues and Current Status Quo in Japan.” Presented in “OA Resources for EA Studies and Our Strategies”	2019年10月	East Asian Academic Librarians of California, Merced, CA, U. S. A.	
83	Marra, Toshie	カリフォルニア大学バークレー校 C. V. スター東アジア図書館所蔵「家伝集」のオンライン公開と利便性を高める工夫：国際的活用と資料間連携を目指して（ポスター）	2019年12月	じんもんこん、立命館大学大阪いばらきキャンパス	赤間亮
84	Marra, Toshie	【招待】“Making a Resource More Usable after Digitization: The Case of Kadenshū Manuscripts Held by the C. V. Starr East Asian Library, University of California, Berkeley”	2020年3月	NCC Annual Meeting Online	
85	Bonaventura RUPERTI	近松門左衛門作『酒呑童子枕言葉』における身体性—先行作との関係	2019年9月	ローマ、サレーシオ大学	
86	Bonaventura RUPERTI	Scenari del teatro giapponese, Caleidoscopio del no	2019年11月	ミラノ日本文化センター	
87	Bonaventura RUPERTI	La danza giapponese e le sue radici popolari nel dopoguerra	2019年11月	ヴェネツィア東洋美術館	
88	Lawrence E. MARCEAU	Additions to Aesop: A Latin American Connection in 17th-Century Japan?	2019年4月	School of Cultures, Languages & Linguistics Seminar Series 2019, University of Auckland, Auckland, New Zealand	
89	Lawrence E. MARCEAU	近世日本の横鼻禪（ふんどし）	2019年7月	日文研共同研究会「身体イメージの想像と展開」第6研究会、日文研（京都市）	井上章一氏発表のコメントとして発表

90	Lawrence E. MARCEAU	形と機能 一近世日本の絵入文学における身体像小考一	2019年11月	日文研共同研究会「身体イメージの想像と展開」第8研究会、日文研(京都市)	
91	井上学	外国人利用者に向けた公共交通の利用方法と災害時の行動に関する情報の発信	2019年7月	日本モビリティ・マネジメント会議第14回大会、石川県立音楽堂、金沢市	児玉健・正司健一・東徹・後藤正明・辻堂史子
92	井上学	公共交通における訪日外国人に向けた外国語表記の基礎的なデータ整備の考え方や事業者間連携の手法	2019年11月	土木計画学研究発表会 第60回秋大会、富山大学、富山市	児玉健・辻堂史子・岡本智至・他3名
93	岡本隆明	東寺百合文書、古文書、CC-BY、PD.....	2020年1月	デジタル知識基盤におけるパブリックドメイン資料の利用条件をめぐって、都市センターホテル、東京都千代田区	
94	河角直美	近代京都における主要商店街の店舗復原一《祇園町》を事例とした方法の検討	2019年11月	2019年人文地理学会大会、関西大学	加藤政洋
95	河角直美	Digital archiving the space and memory of Kyoto across space and time using GIS	2019年7月	International Cartographic Conference 2019 Tokyo	Hiroataka SATO, Shunpei YAMAMOTO and Keiji YANO
96	河角直美	Learning Method that Facilitates User Understanding of Changes in the Kyoto Townscape: Utilizing a Smartphone Application with the Kyoto City Tram and Bus Photograph Database	2019年7月	International Cartographic Conference 2019 Tokyo	Akira Takahashi, Shunpei Yamamoto, Hiroataka Sato, Manabu Inoue, Keiji Yano, Asanobu Kitamoto
97	河角直美	Possibilities of the Spatial Humanities by Digital- archiving Old Photographs by using GIS	2019年6月	Freie Universität Berlin - Kobe University - Ritsumeikan University Joint Workshop on 'Landscape and New Media in Art, Film and Theatre'	Hiroataka Sato, Masahiro Kato, and Keiji Yano
98	Kazuko Kameda-Madar	"Eco-Anime: Can Japanese Anime Make Society Greener?"	2019年4月	Kawaii Kon Panel Presentation, Hawaii Convention Center, Honolulu	
99	金子貴昭	版画の板木一浮世絵の板木とその複製、近代・現代版画の板木	2019年6月	浮世絵木版画彫り習技術保存協会(京都支部)研究会	
100	金子貴昭	韓国古版画博物館所蔵板木の調査とアート・リサーチ	2019年9月	10次原州世界古版画文化祭国際学術大会	

		センターの役割			
101	金子貴昭	デジタル時代の板木研究基盤	2019年11月	International Association for Printing Woodblocks (IAPW)	
101	原田真澄	The "Three Kingdoms" in Japanese Early Modern Puppet Theatre: Looking at "Three Kingdoms in This Country"	2019年6月	The 23th Asian Studies Conference Japan (ASCJ), 埼玉大学	
102	斎藤進也	視覚的注意反応を利用したバイオパンク・インタラクティブコンテンツ「GAZE EATER」の制作	2020年3月	情報処理学会インタラクシオン2020、東京	脇阪颯太
103	斎藤進也	インタラクティブな時間操作を伴う映像インスタレーションの制作	2020年3月	情報処理学会インタラクシオン2020、東京	陳品瑜、望月茂徳
104	斎藤進也	ゴミ分別を促すインタラクティブゴミ箱	2020年3月	情報処理学会インタラクシオン2020、東京	丁尔礫、望月茂徳
105	斎藤進也	京都ストリート文化アーカイブの構築と発信プロジェクト	2020年2月	文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」成果報告会	
106	斎藤進也	若者と街の記憶ー「京都ストリート文化アーカイブ」の取り組みー	2020年1月	立命館土曜講座(第3300回)	
107	斎藤進也	質的研究(TEM)の実習デザインー5日間で伝わること・伝わらないこと	2019年12月	日本質的心理学会第16回大会、明治学院大学、東京	神崎真実、菅井育子、隅本雅友、斎藤進也、安田裕子、サトウタツヤ
108	斎藤進也	自動車・顧客を対象とした、TEA(複線径路等至性アプローチ: Trajectory Equifinality Approach)	2019年12月	日本質的心理学会第16回大会、明治学院大学、東京	神崎真実、菅井育子、隅本雅友、斎藤進也、安田裕子、サトウタツヤ
109	斎藤進也	ものづくりと質的研究方法論の再考ー「ものづくり」に質的研究はどう貢献できるか?	2019年12月	日本質的心理学会第16回大会、明治学院大学、東京	神崎真実、菅井育子、隅本雅友、斎藤進也、安田裕子、サトウタツヤ
110	斎藤進也	未来志向のものづくりー質的なアプローチがなせること	2019年9月	日本心理学会第83回大会、日本心理学会、立命館大学大槻いばらきキャンパス	隅本雅友、斎藤進也、川野健治、宮下太陽、安田裕子、神崎真実、サトウタツヤ
111	斎藤進也	京都ストリート文化アーカイブの構築と発信プロジェクト	2019年8月	ARC Days 2019、立命館大学アート・リサーチセンター、立命館大学アート・リサーチセンター	
112	斎藤進也	ゲーミフィケーションを活用した大將軍八神社における星辰信仰の可視化	2019年8月	第121回 人文科学とコンピュータ研究会発表会、情報処理学会、慶應義塾大学日吉キャンパス	李明珂、古川耕平

113	斎藤進也	Research on the Activities to Make Various Local Resources into a Game: The Possibility of Community Game	2019年8月	Replaying Japan 2019, Replaying Japan, Ritsumeikan University, Kyoto	
114	石上阿希	「日文研の近世絵入百科事典データベース(試作版)について」	2019年8月	大正イマジュリィ学会第46回研究会	
115	石上阿希	「菅原真弓『月岡芳年伝 幕末明治のはざまに』(中央公論美術出版、2018年)を読む」	2019年9月	国際日本文学センター共同研究会「大衆文化と文明開化」	
116	川越恭二	デジタルアーカイブのためのグラフベースの深層学習による推薦システム	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム	王嘉韻, Biligsaikhan Batjargal, 前田亮, 赤間亮
117	川越恭二	A Graph-based Recommender System for Ukiyo-e Prints	2019年10月	13th International Conf. on Metadata and Semantics Research (MISR2019)	Jiayun Wang, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda, Ryo Akama
118	前田亮	A Graph-based Recommender System for Ukiyo-e Prints	2019年10月	Book of Abstracts and Posters of the 13th International Conference on Metadata and Semantics Research (MISR 2019), Rome, Italy	Jiayun Wang, Biligsaikhan Batjargal, Kyoji Kawagoe, and Ryo Akama
119	前田亮	落款印および関連情報の検索システムの構築: 人物情報と人物関係ネットワークの自動抽出に向けて	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム論文集, 立命館大学大阪いばらきキャンパス, 大阪府茨木市	李 康穎, Biligsaikhan Batjargal
120	前田亮	デジタルアーカイブのためのグラフベースの深層学習による推薦システム	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム論文集, 立命館大学大阪いばらきキャンパス, 大阪府茨木市	王 嘉韻, Biligsaikhan Batjargal, 川越 恭二, 赤間 亮
121	前田亮	SNS のテキスト情報を利用したユーザの年代推定システムの提案	2020年3月	第12回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2020) 論文集, オンライン開催	藤田 晃太郎
122	前田亮	異言語の映画データベース間における同一作品の言語横断レコード同定手法	2020年3月	第12回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2020) 論文集, オンライン開催	佐藤 英男, Yuting Song, Biligsaikhan Batjargal
123	前田亮	CopyNet with SeqGANによる自動校閲システムの構築	2020年3月	第12回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2020) 論文集, オンライン開催	永井 涼雅
124	前崎信也	【招待講演】「日本文化としての漆器に明日はあるのかー先端科学技術が伝統産業になることの意味ー」	2020年2月	漆芸技術活用推進事業セミナー、会場: 石川県輪島漆芸美術館	

125	前崎信也	「甲斐虎山と京都女子学園」	2019年10月	甲斐虎山展開催記念講演会、会場：天門美術館	
126	前崎信也	【招待講演】「近代日本工芸の世界戦略と「SATSUMA」」	2019年10月	白薩摩研究会、会場：鹿児島中央公民館	
127	前崎信也	”Introducing Kyoto’s Decorative Art Traditions to the World: Possibilities and Challenges as Experienced through the Production of Google Arts & Culture Made in Japan”	2019年9月	ICDAD Conference, ICOM Kyoto 2019, Kyoto International Conference Center	Masako Yamamoto
128	前崎信也	【招待講演】「日本文化としての漆器に明日はあるのかー先端科学技術が伝統産業になることの意味ー」	2019年8月	漆芸技術活用推進事業セミナー、会場：石川県輪島漆芸美術館	
129	倉橋正恵	歌舞伎番付とは	2019年9月	「ARC 番付ポータルデータベースを活用した興行番付のグローバルアーカイブ構築研究」歌舞伎興行と番付研究会、立命館大学、京都市	
130	倉橋正恵	節用集形式の劇書—『戯場節用集』を中心に—	2020年2月	異分野融合による「総合書物学」の構築：文化・情報の結節点としての図像	
131	大西秀紀	大阪の声と唄 二代目三木助のレコードを中心に	2019年4月	大阪芸能懇話会 6月例会、難波市民学習センター、大阪市	肥田皓三
132	竹中悠美	Beauty and Burden in Japanese Snowscape pictures	2019年6月	Freie Universität Berlin-Kobe University-Ritsumeikan University Joint Workshop on Landscape and New Media in Art, Film and Theatre, at Art Reserch Center Ritsumeikan University	
133	竹中悠美	The Family of Man in Japan: A Photographic Exhibition for World Peace and Atomic Culture in the 1950s	2019年7月	21st International Congress of Aesthetics, Faculty of Architecture, at University of Belgrade, Serbia	
134	竹中悠美	The boundary zone between natural phenomena and natural disasters in Japanese popular art: Focusing on ukiyo-e and documentary phonebooks	2019年10月	The Ninth International Conference of Eastern Aesthetics, at Hubei University, China	

135	長谷川恭子	確率的ノイズ透明化と輝度調整を用いた大規模3次元計測点群の高品質透視可視化	2019年7月	可視化情報学会 第47回可視化情報シンポジウム, 京都大学	田知将, 李亮, 田中覚
136	長谷川恭子	曲率に応じた適応的不透明度制御に基づく3次元計測点群データの高精細エッジ抽出	2019年7月	可視化情報学会 第47回可視化情報シンポジウム, 京都大学	川上皓大, 李亮, 田中覚
137	長谷川恭子	Realizing Uniformity of 3D Point Clouds based on Improved Poisson-Disk Sampling	2019年10月	19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019), Singapore	Yuto Sakae, Yukihiro Noda, Liang Li, Satoshi Nakada and Satoshi Tanaka
138	長谷川恭子	3D Transparent Visualization of Relief-type Cultural Heritage Assets based on Depth Reconstruction of Old Monocular Photos	2019年10月	19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019), Singapore	Jiao Pan, Liang Li, Hiroshi Yamaguchi, Fadjar I. Thufail, Bramantara and Satoshi Tanaka
139	長谷川恭子	Effect of Multiple Iso-surfaces in Depth Perception in Transparent Stereoscopic Visualizations	2019年10月	19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019), Singapore	Daimon Aoi, Liang Li, Yuichi Sakano and Satoshi Tanaka
140	長谷川恭子	Visual Guide to Improving Depth Perception in See-Through Visualization of Laser-Scanned 3D Point Clouds	2019年10月	19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019), Singapore	uma Nishimura, Liang Li, Atsushi Okamoto, Yuichi Sakano and Satoshi Tanaka
141	長谷川恭子	A High Quality Sampling Method of 3D Scanned Point Clouds based on Improved Poisson Disk Sampling	2019年11月	JSST2019, Miyazaki	You Zhou, Liang Li, Atsushi Okamoto and Satoshi Tanaka
142	長谷川恭子	Visual Plant Simulation based on Transparent Collision Visualization of 3D Scanned Point Clouds	2019年11月	JSST2019, Miyazaki	Weite Li, Kenya Shigeta, Liang Li, Keiji Yano, Satoshi Tanaka and Motoaki Adachi
143	長谷川恭子	High-Definition Edge Extraction of Laser-scanned Point Clouds	2019年11月	JSST2019, Miyazaki	ta Kawakami, Liang Li and Satoshi Tanaka
144	長谷川恭子	ジンバル制御による Leap Motion の検出範囲の拡張と無形文化財体験システムへの応用	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム (じんもんこん 2019), 立命館大学	YANG Chang, 岸本 征将, 李 亮, 田中 覚

145	長谷川恭子	インドネシア・ボロブドゥール寺院遺跡における内部建築構造の復元と透視可視化	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム (じんもんこん2019), 立命館大学	ZHAO ZIHAO, 李亮, 田中覚, Fadjar I. Thufail
146	長谷川恭子	ジェスチャ認識を利用した祇園祭・粽投げのバーチャル体験	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム (じんもんこん2019), 立命館大学	岸本 征将, 北 直人, 李 亮, 田中 覚
147	長谷川恭子	南海トラフ地震津波の大規模シミュレーション支援可視化	2019年12月	第10回横幹連合コンファレンス, 長岡技術科学大学	田中覚
148	東野陸(李増先)	Weihaiwei and Hong Kong under British Rule	2019年6月	第60回ARCセミナー、立命館大学、京都市	
149	畑恵里子	「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」の報告	2020年2月	立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」・研究拠点形成支援プログラム研究プロジェクト／2019年度成果発表会、立命館大学、京都市	
150	孟林	Rubbing Characters Recognition based on Deep Learning and Lexical Analysis	2019年8月	Ninth Annual Conference of Japanese Association for Digital Humanities (JADH2019), (Osaka, Japan)	Z. Zhang, Y. Chen, H. Tomiyama
151	孟林	Deep Learning based Japanese Early Books Understanding	2019年8月	Ninth Annual Conference of Japanese Association for Digital Humanities (JADH2019), (Osaka, Japan)	B. Lyu, H. Tomiyama
152	孟林	Deep Learning based Ancient Literature Recognition and Preservation	2019年8月	the SICE Annual Conference International Conference (SICE 2019), (Hiroshima, Japan)	
153	孟林	Oracle Bone Inscription Detector Based on SSD	2019年9月	International Workshop on Pattern Recognition for Cultural Heritage (PatReCH 2019), in conjunction with ICIAP2019, (Treto, Italy)	B. Lyu, Z. Zhang, C.V. Aravinda, N. Kamitoku, and K. Yamazaki
154	孟林	The Early Japanese Books Text Line Segmentation base on Image Processing and Deep Learning	2019年9月	The 2019 International Conference on Advanced Mechatronic Systems (ICAMechS 2019), (Ritsumeikan University)	B. Lyu, R. Akama, H. Tomiyama
155	孟林	Deep Learning and Lexical Analysis Combined Rubbing Character Recognition	2019年9月	The 2019 International Conference on Advanced Mechatronic Systems (ICAMechS 2019), (Ritsumeikan University)	Z. Zhang, Z. Wang, H. Tomiyama

156	孟林	A Method of Japanese Ancient Text Recognition by Deep Learning	2019年10月	International Conference on Identification, Information and Knowledge in the Internet of Things (IIKI), Jinan, China,	L. Chen, B. Lyu, H. Tomiyama
157	孟林	深層学習と語彙分析を用いた高精度な拓本文字認識の実現	2019年9月	第18回情報科学技術フォーラム (FIT2019), 岡山大学	Yuxi Chen, Zhiyu Zhang, 富山宏之
158	孟林	画像処理と深層学習を用いた古典籍の整理	2019年9月	第18回情報科学技術フォーラム (FIT2019), 岡山大学	Bing Lyu, 富山宏之
159	孟林	Combining Deep Learning and Lexical Analysis method for Rubbing Character Recognition	2019年11月	人文科学とコンピュータシンポジウム, 立命館大学	Z. Zhang, H. Tomiyama
160	孟林	ARU-Net と LeNet を用いた日本古典籍の自動解読	2019年11月	人文科学とコンピュータシンポジウム, 立命館大学	呂冰, 富山宏之
161	孟林	CenterNet を用いる崩し文字の認識	2020年3月	情報処理学会第82回全国大会, 金沢工業大学	陳樂ハン, 富山宏之
162	孟林	横断分野での深層学習について	2020年3月	電気学会・制御研究会, 帯広畜産大学	孟澤林, 王志辰, 富山宏之
163	矢野明子	Where people congregate: Maruyama-Shijo haikai books in the British Museum collection'	2019年4月	Workshop, 'Creative Collaboration: Kyoto-Osaka Pictorial Arts and Salon Culture, 1750-1900', SOAS University of London, UK	
164	矢野明子	円山派・四条派その他上方絵師の版本挿絵	2019年7月	夏季研究会「上方文化ネットワークとデジタル・ヒューマニティーズの可能性」立命館大学アート・リサーチセンター	
165	李亮	Visualization for Sandplay Therapy based on 3D Scanned Data	2019年6月	FU Berlin-KU-RU Workshop, Kyoto, Japan	Hiroki Ito, Chieko Kato, Koichiro Aoki, Motoaki Adachi, Kyoko Hasegawa, Satoshi Tanaka
166	李亮	Contour Lines to Assist Position Recognition of Slices in Transparent Stereoscopic Visualization of Medical Volume Data	2019年6月	The 7th International KES Conference on Innovation in Medicine and Healthcare (KES-InMed-19)	Ikuya Morimoto, Yuichi Sakano, Kyoko Hasegawa and Satoshi Tanaka
167	李亮	Fused visualization and feature highlighting to assist depth recognition in transparent stereoscopic visualization	2019年6月	The 7th International KES Conference on Innovation in Medicine and Healthcare (KES-InMed-19)	Miwa Miyawaki, Daimon Aoi, Yuichi Sakano, Roberto Lopez-Gulliver, Kyoko Hasegawa, Hiroshi Ando, Satoshi Tanaka

168	李亮	医用ボリュームデータの半透明立体視における多重等値面を用いた奥行き認知改善	2019年7月	可視化情報学会 第47回可視化情報シンポジウム	青井大門, 長谷川恭子, 坂野雄一, 田中覚
169	李亮	確率的ノイズ透明化と輝度調整を用いた大規模3次元計測点群の高品質透視可視化	2019年7月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム	内田知将, 長谷川恭子, 田中覚
170	李亮	曲率に応じた適応的不透明度制御に基づく3次元計測点群データの高精細エッジ抽出	2019年7月	可視化情報学会 第49回可視化情報シンポジウム	川上皓大, 長谷川恭子, 田中覚
171	李亮	箱庭療法における3次元点群データを基にした砂の起伏可視化	2019年7月	可視化情報学会 第50回可視化情報シンポジウム	伊藤大貴, 加藤千恵子, 青木滉一郎, 安達基朗, 田中覚, 長谷川恭子,
172	李亮	Visual Guide to Improving Depth Perception in See-Through Visualization of Laser-Scanned 3D Point Clouds	2019年10月	19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019)	Kyouma Nishimura, Kyoko Hasegawa, Atsushi Okamoto, Yuichi Sakano and Satoshi Tanaka
173	李亮	Realizing Uniformity of 3D Point Clouds based on Improved Poisson-Disk Sampling	2019年10月	19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019)	Yuto Sakae, Yukihiro Noda, Kyoko Hasegawa, Satoshi Nakada and Satoshi Tanaka
174	李亮	Effect of Multiple Iso-surfaces in Depth Perception in Transparent Stereoscopic Visualizations	2019年10月	19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019)	Daimon Aoi, Kyoko Hasegawa, Yuichi Sakano and Satoshi Tanaka
175	李亮	3D Transparent Visualization of Relief-type Cultural Heritage Assets based on Depth Reconstruction of Old Monocular Photos	2019年10月	19th Asia Simulation Conference (AsiaSim2019)	
176	李亮	Visualization of vortices in Osaka Bay based on a tsunami simulation of Nankai Trough massive earthquake	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	Ikuya Morimoto, Katsuya Nakano, Naofumi Ibushi, Kyoko Hasegawa, Satoshi Nakada and Satoshi Tanaka

177	李亮	A High Quality Sampling Method of 3D Scanned Point Clouds based on Improved Poisson Disk Sampling	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	You Zhou, Kyoko Hasegawa, Atsushi Okamoto and Satoshi Tanaka
178	李亮	High-quality Visualization of Large-Scale Noisy Point Clouds Acquired by 3D Scanning	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	Tomomasa Uchida, Kyoko Hasegawa, Motoaki Adachi and Satoshi Tanaka
179	李亮	Visual Plant Simulation based on Transparent Collision Visualization of 3D Scanned Point Clouds	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	Weite Li, Kenya Shigeta, Kyoko Hasegawa, Keiji Yano, Satoshi Tanaka and Motoaki Adachi
180	李亮	High-Definition Edge Extraction of Laser-scanned Point Clouds	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	Kota Kawakami, Kyoko Hasegawa, Satoshi Tanaka
181	李亮	Visualization to Assist Sandplay Therapy based on 3D Scanned Data	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology (JSST2019)	Hiroki Ito, Chieko Kato, Koichiro Aoki, Motoaki Adachi, Kyoko Hasegawa, Satoshi Tanaka
182	李亮	A High Quality Sampling Method of 3D Scanned Point Clouds based on Improved Poisson Disk Sampling	2019年11月	The 15th Joint Workshop in Machine Perception and Robotics (MPR2019), Kusatsu, Japan	You Zhou, Kyoko Hasegawa, Atsushi Okamoto and Satoshi Tanaka
183	李亮	Reconstruction of internal architecture and transparent visualization of the Borobudur Temple Compounds	2019年11月	The 15th Joint Workshop in Machine Perception and Robotics (MPR2019), Kusatsu, Japan	ZHAO ZIHAO, 長谷川恭子, 田中覚, Fadjar I. Thufail
184	李亮	インドネシア・ボロブドゥール寺院遺跡における内部建築構造の復元と透視可視化	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム (じんもんこん 2019) 立命館大学 大阪 いばらきキャンパス	ZHAO ZIHAO, 長谷川恭子, 田中覚, Fadjar I. Thufail
185	李亮	ジンバル制御による Leap Motion の検出範囲の拡張と無形文化財体験システムへの応用	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム (じんもんこん 2019) 立命館大学 大阪 いばらきキャンパス	YANG Chang, 岸本 征将, 長谷川 恭子, 田中 覚
186	李亮	ジェスチャ認識を利用した 祇園祭・粽投げのバーチャル体験	2019年12月	人文科学とコンピュータシンポジウム (じんもんこん 2019) 立命館大学 大阪 いばらきキャンパス	岸本征将, 北直人, 長谷川恭子, 田中覚

187	鈴木桂子	ベルリン自由大学ー神戸大学ー立命館大学 共同ワークショップ『芸術・映画・演劇における風景とニューメディア』	2019年6月	ベルリン自由大学ー神戸大学ー立命館大学 共同ワークショップ『芸術・映画・演劇における風景とニューメディア』	
188	鈴木桂子	An Image Digital Archive on the Clothing Culture in Japan from 1868 To 1945	2019年9月	第25回 ICOM (国際博物館会議) 京都大会 2019	Haruko Takahashi, Kozaburo Hachimura
189	鈴木桂子	「ICOM2019 京都における CIDOC 研究発表報告および今後の課題2」	2019年10月	身装文化デジタルアーカイブ研究会	
190	鈴木桂子	「機械捺染とデザインに見る越境性」(パネル「消費とデザインー着物からのアプローチ」内)	2019年10月	経営史学会 第55回全国大会	
191	鈴木桂子	「アロハシャツとスカジャンーアジアにおける流布と定着」	2019年12月	『意義の多様性: アジアにおけるモノと表現』	
192	鈴木桂子	「立命館大学・アート・リサーチセンターの文理融合研究」	2019年12月	総合工学委員会科学的知見の創出に資する可視化分科会(第24期・第5回)・ICT時代の文理融合研究を創出する可視化小委員会(第24期・第2回)合同会議	
193	鈴木桂子	「ヴァーチャル・インステイテュートの可能性ー身装文化デジタルアーカイブの更なる活用に向けて」	2020年1月	第66回 [特別編] ARC セミナー	高橋晴子、津田光弘、八村広三郎
194	鈴木桂子	Further Frontiers in Digital Humanities	2020年2月	New Frontiers in Digital Humanities for Japanese Culture and Arts: Activities of Art Research Center, Ritsumeikan University as International Joint Digital Archiving Center for Japanese Art and Culture (ARC-iJAC)	
195	廣瀬千紗子	五代目市川團十郎と暫のつらね	2019年9月	番付ポータルデータベースを活用した興行番付のグローバルアーカイブ構築研究「歌舞伎興行と番付」、立命館大学アートルイサーチセンター	倉橋正恵、佐藤かつら、寺田詩麻
196	廣瀬千紗子	雛形本と役者評判記	2019年10月	西川祐信雛形本研究會、立命館大学アートルイサーチセンター	
197	廣瀬千紗子	江戸時代前期の役者評判記と雛形本	2020年2月	芸能史研究会、ハートピア京都	

198	赤間亮	上方文化人データベースの作成	2019年4月	‘Creative Collaboration’ : Kyoto-Osaka Pictorial Arts and Salon Culture, 1750-1900’	
199	赤間亮	The Art Research Center’ s “Digital Humanities” —Deep learning and the ARC Database—	2019年5月	Printed Books and Knowledge about Necessities and Luxuries in Early Modern China and Japan	
200	赤間亮	『上方サロン人名データベース』の構想について	2019年7月	Creative Collaboration: Aesthetic Salons in 18th-19th Century Kyoto-Osaka’ Project Kyoto Summer Workshop 2019 : ’Mapping Collaborations and Networks in Kyoto-Osaka Cultural Production and Digital Humanities’	
201	赤間亮	ARC’ s Digital Archiving Project and Introduction for Ukiyo-e database of Museo d’ Arte Orientale di Venezia	2019年9月	Restoration Museums and Cultural Business International Trade Show	
202	赤間亮	AI くずし字解読支援機能付翻刻システムによるくずし字指導の実践と活用提案	2019年11月	第137回 日本近世文学学会大会	
203	赤間亮	カリフォルニア大学バークレー校 C. V. スター東アジア図書館所蔵「家伝集」のオンライン公開と利便性を高める工夫—国際的活用と資料間連携を目指して—	2019年12月	じんもんこん2019	
204	矢野桂司	地方自治体は地理空間情報の宝庫：産官学連携の連携方法	2019年7月	PasCAL ユーザー会 In 関西テーマ 「空間情報の流通による行政の新たな役割へ働き方改革の実現に向けて～」	
205	矢野桂司	Japanese Map Warper for Spatial Humanities: The Japanese old maps portal site	2019年7月	International Cartographic Conference 2019 Tokyo	
206	矢野桂司	Digital archiving the space and memory of Kyoto across space and time using GIS	2019年7月	International Cartographic Conference 2019 Tokyo	
207	矢野桂司	Lexical variation in Japanese dialects revisited: Geostatistic and dialectometric analysis	2019年7月	International Cartographic Conference 2019 Tokyo	

208	矢野桂司	Learning Method that Facilitates User Understanding of Changes in the Kyoto Townscape: Utilizing a Smartphone Application with the Kyoto City Tram and Bus Photograph Database	2019年7月	International Cartographic Conference 2019 Tokyo	
209	矢野桂司	Giga-pixel multispectral imaging using commercially available digital camera	2019年9月	ICOM Kyoto 2019	
210	矢野桂司	High resolution image retrieval, browsing and visual guide system for museum using smartphone	2019年9月	ICOM Kyoto 2019	
211	矢野桂司	日本の古地図のポータルサイトの構築	2019年9月	地図展 2019 京都「近代京都 150 年を俯瞰する」	
212	矢野桂司	京都地籍図データベースを用いた明治末期土地所有者の点分布分析	2019年10月	第28回第28回学術研究発表大会	
213	矢野桂司	日本の古地図のポータルサイトの構築	2019年10月	第28回第28回学術研究発表大会	
214	矢野桂司	Visual Plant Simulation based on Transparent Collision Visualization of 3D Scanned Point Clouds	2019年11月	The 38th JSST Annual International Conference on Simulation Technology	
215	矢野桂司	人文学における地理空間情報の可視化	2019年12月	じんもんこん 2019 公開シンポジウム 科学的知見の創出に資する可視化 (3) : 新しい文理融合研究を創出する可視化	
216	矢野桂司	The Integrated Portal Site of Japanese Old Maps for Historical GIS: Using the Mitsui Collection Held by the C. V. Starr East Asian Library, University of California, Berkeley	2020年2月	New Frontiers in Digital Humanities for Japanese Culture and Arts: Activities of Art Research Center, Ritsumeikan University as International Joint Digital Archiving Center for Japanese Art and Culture (ARC-iJAC)	
217	矢野桂司	Extending Virtual Kyoto	2020年3月	Centre for Japanese Studies, University of East Anglia	
218	西林孝浩	東アジアにおける樹下人物の画像学	2019年9月	“北方丝绸之路文学、艺术的跨文化研究” 外国专家讲学 (1)	
219	西林孝浩	敦煌美術の調査・研究について	2019年9月	“北方丝绸之路文学、艺术的跨文化研究” 外国专家讲学 (1)	

220	西林孝浩	10～12世紀の「呉帯当風、曹衣出水」表現	2019年11月	“北方丝绸之路文学、艺术的跨文化研究”国際研讨会	
221	福田一史	著作を含むビデオゲーム書誌データベースの構築：Omeka S を用いた「RCGS Collection 試作版」による所蔵書誌提供の事例	2019年12月	じんもんこん 2019、立命館大学いばらきキャンパス	三原鉄也, 大石恵介, 細井浩一
222	福田一史	RDA・NCR2018によるゲームの目録作成と公開	2019年11月	OpenGLAM JAPAN 図書館総合展 2019 ブース&フォーラム「〈Open〉のための逗留地」(図書館総合展 2019)、パシフィコ横浜	
223	福田一史	Requirements for Describing Various Pop Culture Resources	2019年11月	ICADL2019 Workshop MAGIC、Kuala Lumpur Library	
224	福田一史	Using Wikidata as Work Authority for Video Games	2019年9月	DCMI 2019 Seoul, Natinal Library of Korea	
225	福田一史	ゲームのオンライン目録「RCGS Collection 試作版」	2019年9月	Code4Lib Japan (Lightning Talk), 大阪市中央図書館	
226	福田一史	Developing Online Catalog of Video Games Using Omeka	2019年9月	2019 CIDOC Annual Conference, 稲盛記念会館	MIHARA, Tetsuya, OISHI, Kosuke, HOSOI, Koichi
227	福田一史	RCGS Collection and External Datasets	2019年8月	DiGRA 2019 Workshop: Metadata in Game Studies, 立命館大学	
228	井上明人	「ゲーミフィケーションの「次」のステップに向けて」ゲーミフィケーションが拓くサイバーワールドの可能性	2019年9月	FIT2019 第18回情報科学技術フォーラム,	
229	井上明人	現実感的変容技術と多層化	2019年11月	人文之「後」国際研討會：2019 台湾人文學社年會,	
230	井上明人	ビデオゲームにおける「ルール」概念の特性とは何か：スポーツ倫理と eSports の倫理の差分を議論するために	2019年12月	第二回 e スポーツ倫理学研究会ワークショップ,	
231	井上明人	複合概念間ネットワークを記述する試みー「ゲーム」に関わる中間的概念を中心にー	2020年2月	シンポジウム「人と AI の調和が導く未来社会に向けたアプローチ」,	
232	井上明人	「世界をゲームでとらえたらどう見えるのか？」	2019年6月	『スタディサプリ進路 学問探求 BOOK』	

233	井上明人	2019年度 ゲームアーカイブ所蔵館連携に関わる調査事業 最終報告会	2020年2月	文化庁、国立新美術館	
234	毛利仁美	ビデオゲームの主題アクセス —未知ゲームの情報要求分析から考える—	2019年4月	情報組織化研究グループ定例研究会	

4. 主催したシンポジウム・研究会等					
No.	発表会議名	開催場所	発表年月	来場者数	共催機関名
1	シンポジウム「近代京都と図案家」	京都工芸繊維大学 60周年記念館	2019年9月	24名	主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館、京都市立芸術大学芸術資料館 共催：京都・大学ミュージアム連携参加校
2	人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2019」	大阪（立命館大学 大阪いばらきキャンパス）	2019年12月	178名	主催：情報処理学会人文科学とコンピュータ研究会（主査および実行委員）共催：立命館大学アート・リサーチセンター、日本学術会議総合工学委員会科学的知見の創出に資する可視化分科会
3	西川祐信『正徳雛形』研究会、第59～70回	立命館大学 ARC 会議室	2019年4月～ 2020年3月毎月1回	毎回約10名	
4	人文科学とコンピュータシンポジウム（じんもんこん2019）	立命館大学大阪いばらきキャンパス	2019年12月	178名	主催：情報処理学会 人文科学とコンピュータ研究会 共催：立命館大学アート・リサーチセンター、日本学術会議 総合工学委員会 科学的知見の創出に資する可視化分科会
6	「ARC 番付ポータルデータベースを活用した興行番付のグローバルアーカイブ構築研究」歌舞伎興行と番付研究会	衣笠キャンパス	2019年9月	7名	
7	『「ゼロ世代」WEB コンテンツ保存プロジェクト』松井広志講演会「モノ」をめぐるポピュラー文化／メディア研究の実践と課題」	衣笠キャンパス	2019年9月	12名	
8	イワン・イワノフ氏（ネバダ大学）講演会「Surrealism in Music」	衣笠キャンパス	2020年1月	25名	先端研究生プロジェクト「音楽と社会」
9	The 2019 International Conference on Advanced Mechatronic Systems	立命館大学・BKC キャンパス	2019年9月	100名	Ritsumeikan University, Tokyo University of Agriculture and Technology, IEEE Systems, Man, and Cybernetics Society
10	テレビゲームとその時代展（昭和編）一般公開	衣笠キャンパス	2019年8月	200名	Ritsumeikan Game Week 実行委員会
11	Freie Universität Berlin - Kobe University - Ritsumeikan University Technical Workshop on 'Digital Art History and Databases'	衣笠キャンパス・ アトリサーチセンター	2019年5月	16名	ベルリン自由大学、神戸大学
12	Freie Universität Berlin - Kobe University - Ritsumeikan University Joint Workshop on 'Landscape and New Media in Art, Film and Theatre'	衣笠キャンパス・ アトリサーチセンター	2019年6月	56名	ベルリン自由大学、神戸大学

13	日本映画の父・牧野(マキノ)省三先生 没後90年記念 特別上映会	衣笠キャンパス 創思館 カンファ レンスルーム	2019年6月	130名	
14	上方文化ネットワークとデジタル・ヒューマニティーズの可能性	衣笠キャンパス・ アートリサーチセ ンター	2019年7月、8 月	62名	主催: SOAS University of London 共催: 立命館大学アート・リサーチセンター
15	"Transcribing Japanese Cursive Texts from the Edo Period"	UC パークレー	2019年9月	20名	
16	ARC International Workshop Colourization for black-white photos using AI	立命館大学歴史都 市防災研究所	2019年10月	10名	
17	2019 IAPW Symposium Preservation and Promotion of Printing Woodblocks in the Digital Era	Hirai Kaichiro Memorial Library, Ritsumeikan University	2019年11月	50名	

5. その他研究活動 (報道発表や講演会等)				
No.	氏名	研究業績名	発表場所等	研究期間
1	細井浩一	能舞台と能舞体験 (仮想空間展示)	SecondLife® SIM 「立命館大学アート・リサーチセンター附属仮想博物館 (ARC/VM)」	2008年11月1日～
2	細井浩一	デザインの群舞:伊勢型紙の世界(仮想空間展示)	SecondLife® SIM 「立命館大学アート・リサーチセンター附属仮想博物館 (ARC/VM)」	2009年12月1日～
3	細井浩一	京都”型友禅”バーチャルミュージアム	SecondLife® SIM 「立命館大学アート・リサーチセンター附属仮想博物館 (ARC/VM)」	2012年7月30日～
4	細井浩一	春画を見る、艶本を読む (仮想空間展示)	SecondLife® SIM 「立命館大学アート・リサーチセンター附属仮想博物館 (ARC/VM)」	2014年3月15日～
5	細井浩一	多色摺木版画の版木-刷摺の技法(仮想空間展示)	SecondLife® SIM 「立命館大学アート・リサーチセンター附属仮想博物館 (ARC/VM)」	2015年3月15日～
6	細井浩一	根付けミュージアム(仮想空間展示)	SecondLife® SIM 「立命館大学アート・リサーチセンター附属仮想博物館 (ARC/VM)」	2017年4月1日～
7	細井浩一	ゲーム展 Ten (仮想空間展示)	SecondLife® SIM 「立命館大学アート・リサーチセンター附属仮想博物館 (ARC/VM)」	2018年3月1日～
8	川嶋將生	横井清さんが遺されたもの	『京都部落問題研究資料センター通信』56号	2019年7月
9	川嶋將生	【招待】中国の説話と日本の祭礼	国際シンポジウム「中日人文対話—神話伝説」 (中国河南省南陽師範学院大学)	2019年10月
10	川嶋將生	歳末・初春の来訪者	『清水』217号 (pp94-104)	2019年10月
11	加茂瑞穂	展覧会「図案家の登場—近代京都と染織図案 III」	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	2019/8/26～2019/10/6
12	加茂瑞穂	[登録有形民俗文化財]登録記念特別展「きものに見るモダン生活の軌跡」	大阪日日新聞	2020年3月31日
13	岩切友里子	歌川国芳の「絵兄弟やさすがた」	立命館大阪梅田キャンパス	2020年2月26日
14	常木佳奈	春陽堂と近代木版口絵: 第1回春陽堂の明治期木版出版物	春陽堂書店メディアサイト	2019年5月22日

15	常木佳奈	春陽堂と近代木版口絵：第2回近代木版口絵の盛衰(1)	春陽堂書店メディアサイト	2019年6月21日
16	赤間 亮 金子貴昭 常木佳奈	【展覧会】赤間亮・金子貴昭・常木佳奈(企画)「ちょっとマニアな版画展」	立命館大学アート・リサーチセンター閲覧室	2019年6月24日-2019年7月12日
17	常木佳奈	春陽堂と近代木版口絵：第3回近代木版口絵の盛衰(2)	春陽堂書店メディアサイト	2019年7月22日
18	常木佳奈	近代木版口絵と春陽堂：第4回近代木版口絵の制作(1)	春陽堂書店メディアサイト	2019年8月20日
19	常木佳奈	近代木版口絵と春陽堂：第5回近代木版口絵の制作(2)	春陽堂書店メディアサイト	2019年9月20日
20	常木佳奈	書物学(近代)	村上征勝(監修)『文化情報学事典』内一項目(pp. 443-446)	2019年12月発行
21	Brigitte Iris Huber	博士論文のためのリサーチと書く中、テーマは「役者絵に起こる見得ポーズの意義/The significance of the mie pose on kabuki woodblock prints」		
22	井上学	これまでのビジネスモデルからの変革期にある地域公共交通-関心・協働・実行の先にあるもの-	大津の京阪電車を愛する会総会、明日都浜大津、大津市	2019年5月27日
23	井上学	進化し続ける京都の公共交通	都市公共交通評議会京都交通労働組合第6回研修会、京都市交祭交流会館、京都市	2019年6月28日
24	井上学	地域の魅力の発見から公共交通を守り・育てる	滋賀県第1回生活交通バス担当者人材育成研修会、滋賀県庁、大津市	2019年7月17日
25	井上学	進化し続ける京都の公共交通	都市公共交通評議会京都交通労働組合梅津支部勉強会、京都労働者総合会館、京都市	2019年9月16日
26	井上学	洛西地域の公共交通ネットワークについて	洛西担当区長懇談会、西京区役所洛西支所、京都市	2019年10月11日
27	井上学	過疎地域でのお出かけの手段と利用法	南山城村地域公共交通会議設立記念シンポジウム、南山城村文化会館、南山城村	2019年10月18日
28	井上学	地域で考え・動き・育てるこれからの公共交通	八幡市地域公共交通会議、松花堂庭園・美術館、八幡市	2019年11月15日
29	井上学	地域公共交通とまちづくりについて	持続可能な社会に関する特別委員会定例会、京都府庁、京都市	2019年12月16日
30	井上学	公共交通における案内情報の整備と事業者間連携による交通デザイン統一の試み	地域デザイン学会関西・北陸地域部会第11回研究会、石川県文教会館、金沢市	2019年12月14日
31	井上学	京都のバス・インバウンド対応2020最新事情	瓢箪から駒海外客対応セミナー公共交通インバウンド講座よりスムーズな対応を目指して、TKP札幌カンファレンスセンター、札幌市	2020年1月20日
32	井上学	京都のバス・インバウンド対応2020最新事情	瓢箪から駒海外客対応セミナー公共交通インバウンド講座よりスムーズな対応を目指して、TKPガーデンシティ帯広駅前、帯広市	2020年1月21日
33	金子貴昭	ジャパンサーチとの連携-立命館大学アート・リサーチセンター (ARC)	ジャパンサーチ発進! ~連携拡大に向けて	2019年7月17日~2019年7月17日

		の事例		
34	原田真澄	「文楽・歌舞伎が描く小西行長一色男から勇猛な武将まで」	第17回「よみがえる小西行長公」講演会, 熊本県宇土市民会館大会議室	2019年9月21日
35	山本真紗子	【展覧会評】「北野天満宮 信仰と名宝と新たな魅力」	『民族藝術』36、2020年3月、pp225～227	2019年4月1日
36	上田文	【招待】講演「機械捺染について」フォーラム「近代遺産を伝えるために」京都工芸繊維大学美術工芸資料館名品展「うつる染 機械捺染の技術と図案」開催記念	福知山市、丹波生活衣館	2020年1月26日
37	上田文	「忘れられたアフリカプリントに光—『京都で生まれた布物語』刊行」	『京都新聞』8面（文化）	2019年9月30日掲載
38	西野由紀	『菅笠日記』にみる宣長の「古典」	本居宣長記念館	2019年9月21日
39	西野由紀	近世期の文学作品に描かれた宇治	宇治市高齢者教室（3回）	2019年9月13日・11月8日・12月6日
40	石上阿希	講演会「錦絵に描かれた女、描かれなかった女」	渋谷区立松濤美術館	2019年4月14日
41	石上阿希	《巻頭言》「絵と言葉で文化に接続する—「近世絵入百科事典データベース」の構築と運用」	人文情報学月報 93号前編	2019年4月14日
42	石上阿希	コラム「デザインを階層で分類する—西川祐信画『正徳雛形』」	「ふみ」12号	2019年6月28日
43	石上阿希	コラム「江戸時代の絵入百科事典を現代につなげる—地域におけるアウトリーチと情報発信」	「きざし」4号	2020年3月1日
44	石上阿希	新聞インタビュー「ときを結ぶ23春画」	共同通信社	2019年6月1日
45	石上阿希	エッセイ「なぜ春画の魅力は、これほどまでにわれわれを惹きつけるのか？」	講談社現代新書ウェブサイト	2019年10月31日
46	石上阿希	新聞インタビュー「この人 春画の正当な評価を訴える研究者 石上阿希さん」	中日新聞	2019年6月30日
47	石上阿希	新聞インタビュー「春画 展示の自由へ闘う」	朝日新聞	2019年10月25日
48	石上阿希	エッセイ「日文研コレクションが語る女性と春画」	文化記録映画「春画と日本人」パンフレット	2019年9月1日
49	川越恭二	立命館 ARC 所蔵浮世絵データベース (ARC 所蔵浮世絵データセット) 公開	国立情報学研究所 情報学研究データリポジトリ (IDR)	2020年3月6日
50	前崎信也	前崎信也「私が選ぶ、やきもの」	『陶説』800号、pp. 138-139	2019年12月
51	前崎信也	前崎信也「富本憲吉と会津八一—孤高の美の求道者たち」に寄せて」	『新潟日報』文化面（11面）	2019年11月27日
52	倉橋正恵	歌舞伎名作案内 103 傾城反魂香	『演劇界』2019年11月号、演劇出版社、pp. 104-	2019年11月1日

			105	
53	倉橋正恵	歌舞伎名作案内 108 心謎解糸	『演劇界』2020年3月号、演劇出版社、pp. 104-105	2020年2月1日
54	大西秀紀	先代竹本錠太夫のレコード	第157回 開場 35周年記念 文楽公演プログラム、国立文楽劇場	2020年1月1日
55	富田美香	杉浦非水と戦前日本の小型映画	東京国立近代美術館 ギャラリートーク	2019年4月19日
56	富田美香	富田美香「ユネスコ「世界視聴覚遺産の日」記念特別イベント『日本の娘』——その背後にあったもの」	『NFAJ ニュースレター』7号、国立映画アーカイブ	2019年10月発行
57	富田美香	日ビルマ合作映画『日本の娘』(1935年)の背景	国立映画アーカイブ ギャラリートーク	2019年11月2日
58	富田美香	牧野省三—独立プロダクションの奮闘：「私の資本家はファン」	2019年度秋期 大阪・京都文化講座、立命館大阪梅田キャンパス、大阪大学大学院文学研究科、大阪大学21世紀懐徳堂、立命館大学文学部	2019年11月11日
59	孟林	深層学習を用いたくずし文字の認識による日本古典籍の解読と整理のプロジェクト	立命館大学 アート・リサーチセンター	2019年8月3日
60	孟林	(招待講演) 深層学習を用いたアジア文化遺産の整理と保護	紫翠会第941回例会、関西電力本店ビル	2019年9月25日
61	孟林	(招待講演) Culture Heritage Protection based on Artificial Intelligence	第九回全国(中国)文字と計算機学術研討会、華中師範大学・中国	2019年10月26日
62	孟林	深層学習を用いたくずし文字の認識による日本古典籍の解読と整理のプロジェクト)	文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」・研究拠点形成支援プログラム研究プロジェクト/2019年度成果発表会	2020年2月21日
63	矢野健一	「縄文的精神」	京都市立芸術大学美術学部 総合基礎実技第1課題「ようこそ!～縄文的精神で歓待の器(場)をつくる～」での講演、京都市立芸術大学・京都市西京区	2019年4月16日～2019年4月16日
64	矢野健一	遺跡を美術作品にする(おとなの学び舎'19 冬 楽しく役に立つ考古学)	立命館 大阪梅田キャンパス(大阪市北区)	2020年2月13日～2020年2月13日
65	矢野明子	コラム てくてく大英博物館	目の眼(骨董雑誌)計6回掲載	2019年4月～2020年3月(隔月)
66	矢野明子	翻訳 サミュエル・C・モース「仏をかたちづくる—奈良仏教美術史の早期」	大英博物館特別展示図録『奈良—日本の信仰と美のはじまり』奈良県(発行)	2019年10月
67	矢野明子	翻訳 ティモシー・クラーク「大英博物館と奈良」	大英博物館特別展示図録『奈良—日本の信仰と美のはじまり』奈良県(発行)	2019年10月
68	廣瀬千紗子	講演「江戸時代の読書の楽しみ」(京たなべビューマンカレッジ)	同志社大学京田辺校地	2019年5月18日
69	廣瀬千紗子	講義「京の能楽と江戸時代」(有斐斎弘道館連続講座 林宗一郎「能あそ	有斐斎弘道館	2020年2月21日

		び」第一回)		
70	廣瀬千紗子	講義「京の江戸時代と皆川淇園」(有斐斎弘道館再興十周年記念 勸進「新淇劇」公演)	金剛能楽堂	2020年2月24日
71	西林孝浩	「絵入百科事典研究会」コメンテーター	国際日本文化研究センター 第5共同研究室	2019年8月7日
72	西林孝浩	スリランカのお盆	『立命館大学国際平和ミュージアムだより』第27巻第2号、第2頁	2019年8月30日
73	西林孝浩	美術いま関西で：憧憬から異国的魅力へ 仏像を堪能する「仏像 中国・日本 中国彫刻 2000年と日本 北魏 仏から遣唐使そしてマリア観音へ」	『大阪日日新聞』2019年10月29日 第9面	2019年10月29日
74	赤間亮	浮世絵を100倍楽しむ方法	立命館大学梅田キャンパス	2019年10月18日-12月20日
75	赤間亮	赤穂市「忠臣蔵」浮世絵デジタル展示室		2019年11月-
76	赤間亮	深読み役者絵展	立命館大学アート・リサーチセンター	2020年1月6日-1月24日
77	赤間亮	国立音楽大学附属図書館 竹内道敬文庫の世界ー浮世絵オンライン展示ー		2020年3月31日-
78	斎藤進也	「手描き映画ポスターと看板の世界II」	立命館大学アート・リサーチセンター	2019年6月3日-6月9日
79	鹿内菜穂	第120回人文科学とコンピュータ研究会発表会	京都(京都大学)	2019年5月11日
80	鹿内菜穂	第121回人文科学とコンピュータ研究会発表会	神奈川(慶應義塾大学日吉キャンパス)	2019年8月1日
81	鹿内菜穂	第122回人文科学とコンピュータ研究会発表会	佐賀(佐賀大学)	2020年2月
82	Bonaventura RUPERTI	ワークショップ 日本舞踊 天津流	ボローニャ舞台芸術学科	2019年11月18日
83	Bonaventura RUPERTI	ワークショップ 日本舞踊 天津流	ヴェネツィア大学	2019年11月20日
84	Bonaventura RUPERTI	ワークショップ 近松門左衛門作『酒呑童子枕言葉』における身体性	ヴェネツィア大学	2019年11月28日
85	Bonaventura RUPERTI	ワークショップ Scrittura e calligrafia in Giappone 日本の書道	ヴェネツィア大学、チーニ文化財団	2019年12月10日
86	Kazuko Kameda-Madar	Green Tea for Peace, the Japanese Tea Ceremony Workshop	Hebrew University of Jerusalem	2019年5月28日~6月10日
87	Kazuko Kameda-Madar	Tea Ceremony Demonstration	The Naulu Center University of Hawaii West Oahu	2020年2月19日
88	Kazuko Kameda-Madar	Tea Ceremony Lecture	The Naulu Center University of Hawaii West Oahu	2019年11月20日

6. 受賞学術賞					
No.	氏名	授与機関名	受賞名	タイトル	受賞年月
1	塚本章宏	地理情報システム学会 2019 年度学術大会	ポスターセッション賞	近世出版図に描かれた三都の構図の比較分析	2019 年 10 月
2	山西良典	ARG WI2 研究会	萌芽研究賞	ワクワクとネタパレの違い - 映像コンテンツにおける予告と本編で用いられるシーン時系列の比較分析-	2019 年 6 月
3	山西良典	ARG WI2 研究会	企業賞	擬似正解コーパスを用いたレストランレビューのコンテキスト分類	2019 年 11 月
4	許 婷 /Xu Ting	Creative China	Grand Prix Silver prize	Myth series	2019 年 9 月
5	李亮	The 15th Joint Workshop in Machine Perception and Robotics (MPR2019)	Best Poster Presentation Award	A High Quality Sampling Method of 3D Scanned Point Clouds based on Improved Poisson Disk Sampling	2019 年 11 月

7. 科学研究費助成事業						
No.	氏名	研究課題	研究種目	開始年月	終了年月	役割
1	細井浩一	メタバースを用いた日本の伝統文化及び生活文化の状況学習支援環境に関する総合的研究	基盤研究(B)	2015 年 4 月	2020 年 3 月	分担
2	細井浩一	日本文化資源としてのゲームデータベースの継続的構築に関する基礎的研究	基盤研究(C)	2017 年 4 月	2020 年 3 月	代表
3	西浦敬信	音環境の協和音化に基づく騒音環境の快音化	挑戦的研究(萌芽)	2018 年 6 月	2020 年 3 月	代表
4	西浦敬信	音響空間における次世代スポットエリア再生・集音技術の基盤開発	基盤研究(B)	2019 年 4 月	2023 年 3 月	代表
5	木立雅朗	五条坂の窯業考古学的研究-多様性と「伝統」の現在-	基盤研究(C)	2018 年 4 月	2021 年 3 月	代表
6	塚本章宏	近世・近代出版図の構図と系譜に関する歴史 GIS 研究	若手研究(B)	2017 年 4 月	2019 年 3 月	代表
7	飯塚隆藤	東海地方における近代水陸交通の地域的变化に関する歴史 GIS 研究	若手研究	2018 年 4 月	2021 年 3 月	代表
8	相田敏明	圧縮センシングのための画像辞書への確率分布アプローチ	基盤研究(C)	2017 年 4 月	2021 年 3 月	代表
9	竹内千代子	近世後期京都俳壇における芭蕉顕彰資料の収集と研究	基盤研究(C)	2017 年 4 月	2020 年 3 月	代表
10	常木佳奈	明治期文芸書の〈装い〉に関する研究——木版口絵を中心に——	特別研究員奨励費	2018 年 4 月	2020 年 3 月	代表
11	河角直美	歴史 GIS によるデジタル・ヒューマニティーズの展開	基盤研究 (A)	2016 年 4 月	2019 年 3 月	分担
12	金子貴昭	本山佛光寺所蔵板木のデジタルアーカイブ	基盤研究(C)	2019 年 4 月	2022 年 3 月	代表

		ブ構築による板木研究手法の普及				
13	三須祐介	濱文庫所蔵戯単・レコードのデータベース化と保存法の改善	基盤研究(B)	2016年4月	2021年3月	分担
14	三須祐介	中国伝統劇の動態的研究：メディア、流通、民間	基盤研究(C)	2019年4月	2022年3月	代表
15	石上阿希	「17～18世紀の京都における「知」の大衆化―絵入百科事典を中心として―」	基盤研究(C)	2018年4月	2022年3月	代表
16	前田亮	多言語デジタルアーカイブにおける言語横断レコード同定手法の研究	基盤研究(C)	2016年4月	2020年3月	代表
17	倉橋正恵	歌舞伎興行と近世期出版活動における連動性についての発展的研究	基盤研究(C)	2017年4月	2021年3月	代表
18	大西秀紀	ニッポン、ナショナル、日蓄オリエント各社のディスコグラフィ作成	基盤研究(C) : 17K02369	2017年4月	2021年3月	代表
19	東野陸 (李増先)	極東における和刻本漢籍流通の実態解明に関する研究	若手研究(B)	2017年4月	2020年3月	代表
20	畑恵里子	17K02438 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」	基盤研究(C)	2017年4月	2021年3月	代表
21	李亮	感覚相互作用を用いた脳卒中患者のリハビリ向けのVR学習支援システムの開発	基盤研究(C)	2018年4月	2021年3月	分担
22	李亮	時間動的デザインと普遍的な感性の研究	基盤研究(C)	2019年4月	2022年3月	分担
23	李亮	ノイズロバストな透視可視化に基づく、大規模文化遺跡の3次元計測ビッグデータ活用	国際共同研究強化(B)	2019年4月	2022年3月	分担
24	鈴木桂子	染色デザインの世界的連環―「きもの」文化を中心に	基盤研究(C)	2018年4月	2021年3月	代表
25	赤間亮	在外絵入版本・浮世絵のイメージデータベースによるカタログ化と研究基盤の構築	基盤研究(B)	2018年4月	2023年3月	代表
26	赤間亮	日本歴史的典籍の SNS 型電子テキストアーカイブ・プラットフォーム構築研究	挑戦的研究(萌芽)	2017年4月	2020年3月	代表
27	矢野桂司	RSとGISを用いたアレクサンドリアの持続的発展のための考古学的水路システム復原	特別研究員奨励費	2019年11月	2022年3月	代表
28	矢野桂司	日本古地図ポータルサイトによるデジタル・ヒューマニティーズの推進	挑戦的研究(開拓)	2017年6月	2021年3月	代表
29	矢野桂司	歴史 GIS によるデジタル・ヒューマニティーズの展開	基盤研究(A)	2016年4月	2020年3月	代表
30	西林孝浩	河北省ギョウ城遺跡出土事例の分析を中核とした東魏・北齊仏教美術の総合的研究	基盤研究(C)	2017年4月	2020年3月	代表
31	Batjargal Biligsaikhan	Research on Knowledge Extraction from Ancient Mongolian Historical Documents using Deep Learning	基盤研究(C)	2017年4月	2021年3月	代表
32	竹中 悠美	中断された生の残像：死者の写真展示における美学と倫理の問題	基盤研究(C)	2017年4月	2022年3月	代表

8. 競争的資金等(科研費を除く)						
No.	氏名	研究課題	資金制度・研究費名	採択年月	終了年月	役割
1	西浦敬信	気体層音響レンズを用いたウェアラブルオーディオスポットの研究	公益財団法人 大川情報通信基金 研究助成	2018年11月	2019年11月	代表
2	塚本章宏	徳島城博物館所蔵甲冑コレクションの3Dデータベースの構築	立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」 2019年度	2019年4月	2020年3月	代表
3	飯塚隆藤	「鴨川古写真GISデータベース」の構築と河川環境の変遷分析に関する研究	立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省 共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」2019年度共同研究	2019年4月	2020年3月	代表
4	許 婷 /Xu Ting	Research on strategy of Dalian smart retirement service based on Internet +	Dalian social science association	2019年10月	2020年10月	代表
5	Kazuko Kameda-Madar	“Green Tea for Peace” workshop	東芝国際交流財団	2019年4月	2020年3月	代表
6	孟林	甲骨字に関する研究	中国文部科学省・甲骨字処理重点件 研究室開放課題	2019年12月	2020年12月	代表
7	細井浩一	立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」	特色ある共同研究拠点の整備の推進 事業～国際共同研究推進支援～	2019年10月	2022年3月	代表

9. 知的財産権								
No.	氏名	名称	出願人区分	発明人区分	出願番号	公開番号	登録(特許)番号	国
1	立命太郎	特許(国内)	本人単独	筆頭発明者	****	****	****	日本